

# 令和2年度 社会福祉法人東大阪市社会福祉協議会 事業報告

新型コロナウイルス感染症の収束が未だに見通せない中、人々の暮らしは新たな生活様式を取り入れるなど、日常生活が大きく様変わりした一年となった。こうした状況が長引くことで、高齢者等の閉じこもりによる社会的孤立や心身状態の悪化など、地域における様々な福祉課題は今まで以上に深刻化しており、これまでに育んできた住民同士のつながりや支え合いの活動や福祉関係者などの支援においても、感染予防に留意しながら、段階的且つ弾力的な活動にならざるを得ない状況となった。本協議会においても、ボランティアの育成講座やチャリティーイベント等、数多くの事業を中止・延期することを余儀なくされ、施設の会議室においても、感染予防・感染拡大防止の観点から一時的な貸出制限を行ったため、多くの福祉団体やボランティアグループ等の活動の場を提供することが困難であった。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響で、減収や失業で一時的に生計の維持が困難となった世帯に対し、国からの方針による生活福祉資金貸付事業の特例措置として、生活費用を貸し付ける業務に取り組み、多くの市民から相談や貸付の申請を受け付けた。

また、老人センターや玉串こども園においても事業内容の変更を余儀なくされることもあったが、感染症の感染予防対策を徹底した上で、利用者や園児、保護者等が少しでも安心して利用できるように行事や事業を実施した。

以下、令和2年度の事業計画に掲げた重点事項の進捗状況について報告する。

## 1. 社協地域担当職員（COW）を中心とした地域福祉ネットワークの推進

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため地域活動の自粛や延期、または形をかえての開催を余儀なくされた。こうした中、概ね各リージョン区に配置された社協地域担当職員（COW）は、地域課題の解決のため、校区福祉委員会を中心とした地域福祉を推進する各種団体の活動に対し支援を行った。

また、「地域福祉ネットワーク推進会議」では、高齢・障害・児童の分野を超えた専門機関が集い、制度の狭間の課題について連携支援ができるように、顔の見える関係がさらに顔のわかる関係へと進展するように取り組んだ。

## 2. 老人センター事業及び高齢者地域支え合いセンター事業の推進

指定管理を受託している3カ所の老人センターでは、新型コロナウイルス感染症の感染予防対策を徹底し、事業内容や規模を見直しながら、利用者の安全を第一に考え、管理・運営してきた。「高齢者地域支え合いセンター事業」では、ワンコイン生活サポート事業において新型コロナウイルス感染症の影響で、利用会員や援助会員がサービスの利用や提供を控える傾向が見られた。SOSオレンジネットワーク事業・事業所ふくしネットワーク事業については、協力事業所も増加し、今年度は顕彰事業を実施したことで協力体制を強化することができた。また地域住民へ認知症への理解を促す認知症サポーター養成講座は、緊急事態宣言が発出された年度当初は開催が見送られていたが、人数制限を設けるなど密を避ける工夫をして開催した。

## 3. 常設型災害ボランティアセンターの機能強化

常設型災害ボランティアセンターでは、災害支援ボランティアとして登録のボランティアに対し、勉強会を実施し、コロナ禍における災害ボランティアセンターの設置・運営方法について知識を広めてもらった。また、毎年東大阪市の危機管理室と共催で行っている防災とボランティア週間事業では、市役所で防災・減災のパネルを展示したほか、地域で開催のサロンでは、参加者に、ブルーシートでの寝袋の作り方やダンボールを使ったトイレの作り方等を体験してもらい、普段身近にある物でも災害時や緊急時に役立つことを知ってもらう機会を設けた。さらに、角田総合老人センターのシニア地域活動実践塾「悠友塾」の受講者に向けて、常設型災害ボランティアセンターの役割や防災・減災の知識と災害時の判断力を養う『防災ゲーム』を用いて、防災意識の向上を図った。

## 4. 福祉意識の向上とボランティアの育成

市民福祉講座では、子どもの貧困や孤立をテーマに取り上げ、社会や家族から孤立した不登校、非行に走る子ども達の居場所をつくり、寄り添うことの大切さを、2名の講師により2日間にわたって事例や活動紹介を交えた講座を開催し、市民の方に学んでいただいた。

ボランティアの育成事業は、新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた養成講座などをほぼ中止せざるを得なかった。

## 5. 個別支援による地域福祉力の向上

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業では、CSWのさらなる連携を図るため連携会を東・中地域と西地域の2カ所で開催する形式と全体で開催する形式をおこなった。社協地域担当職員（COW）と合同で開催し

ている連絡会や研究会においては、引き続き情報共有や事例検討を行うことで連携強化を図り、対象者へは伴走型の支援に取り組んだ。また、COWが開催している「地域福祉ネットワーク推進会議」に積極的に参画し、ネットワークづくりに努めた。

## 6. 地域包括ケアシステムの構築を見据えた基幹型地域包括支援センターの機能強化

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮し、地域包括ケアシステムの構築実現に向け、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携を図り、高齢者を支援する仕組みづくりに取り組んだ。また、各地域包括支援センターに配置された生活支援コーディネーターは、地域福祉活動実践者や医療・介護・福祉などの専門機関と連携し、コロナ禍での地域の高齢者の生活にかかる課題を共有し、支援していく地域内のネットワーク体制づくりに取り組むため、コーディネート役（とりまとめ役）となって地域ケア会議「高齢者生活支援等会議」を引き続き開催した。地域包括ケアシステムの中核機関として、第1層生活支援コーディネーターは、第2層生活支援コーディネーターとの連携を強化した。地域包括支援センター業務として、介護に取り組む家族等への対応・支援や市民サービス向上のための相談体制を拡充して機能強化を図った。

## 7. 権利擁護における支援体制の充実

日常生活自立支援事業は、新規契約を71件締結し、利用件数は352件となった。支援計画に基づき、サービス派遣は関係機関と連携を図り、利用者に応じた適切な支援を提供することができた。一方、死亡、施設入所、親族や選任された成年後見人等の管理などにより、サービスを終了するケースが36件あった。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き渡すことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧に関わり、関係機関・市と連携を図ることにより、9ケース結びつけることができた。

市民後見推進事業では、市民後見人養成の広報活動を強化し、養成講座（オリエンテーション10名、基礎講習6名、実務講習6名）を経て、新たに6名がバンク登録予定者となった。本年度末の市民後見人バンク登録者は25名で、新たに3件の受任が開始され、年度末で5名の市民後見人が活動を行うこととなった。

成年後見制度では、「東大阪市成年後見制度利用促進協議会設立準備会」を東大阪市と協働で運営した。

また令和3年1月には成年後見サポートセンターを設置し、適切な制度利用に向けた、広報啓発活動や相談機能の整備に努め、様々な相談に対応できるよう体制整備に取り組んだ。

# I. 法人運営

## 1. 組織の充実

### (1) 三役会・理事会・評議員会の開催（※書面審議含）

#### ①三役会の開催

開催日	会議名	案件
5/18	三役会	①第1回理事会並びに第1回評議員会について ②職員採用試験について
6/17	三役会	①第1回評議員会について ②職員採用試験について（中途採用） ③令和2年度 共同募金運動について
7/27	三役会	①第2回理事会について ②令和3年度 職員採用試験について ③令和2年度 共同募金運動について
9/1	三役会	①令和2年度 共同募金について ②令和2年度 職員採用試験について
11/26	三役会	①第3回理事会並びに第2回評議員会について ②令和3年度 職員採用について
2/24	三役会	①新理事及び新評議員選出団体について
3/15	三役会	①第4回理事会並びに第3回評議員会について

②理事会の開催

開催日	会議名	案 件
6/4	第1回理事会	①評議員選任の件 ②評議員候補者推薦の件 ③評議員選任・解任委員会委員選任の件 ④常設委員会委員選任の件 ⑤福祉防災推進検討委員会委員選任の件 ⑥令和2年度 東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑦令和元年度 一般会計補正予算（第4回）の件 ⑧令和元年度 一般会計収支決算認定の件 ⑨令和元年度 事業報告の件 ⑩評議員選任・解任委員会開催の件 ⑪令和2年度 第1回評議員会の日程及び場所変更の件
8/4	第2回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②評議員選任の件 ③令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業実施の件 ④令和2年度 一般会計補正予算（第1回）の件 ⑤令和2年度 第3回理事会及び第2回評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第1回理事会 ①令和2年度 共同募金運動実施の件
12/8	第3回理事会	①令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ②令和2年度 一般会計補正予算（第2回）の件 ③令和2年度 第2回評議員会の書面審議での開催の件 ④第4回理事会並びに第3回評議員会開催の件 東大阪地区募金会 第2回理事会 ①令和2年度 共同募金運動中間報告の件
3/25	第4回理事会	①会長及び常務理事の職務執行状況報告の件 ②令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ③福祉防災推進検討委員会設置期間延長の件 ④令和2年度 一般会計補正予算（第3回）の件 ⑤令和3年度 会員募集の件 ⑥令和3年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑦令和3年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑧第27回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ⑨次期役員及び次期評議員選出団体選定の件 ⑩令和3年度 第1回理事会及び第1回評議員会開催の件 ⑪東大阪市社会福祉協議会 公式SNS開設の件 東大阪地区募金会 第3回理事会 ①令和2年度 共同募金運動実績報告の件 ②令和3年度 東大阪地区募金会収支予算の件

③評議員会の開催

開催日	会議名	案 件
6/24	第1回評議員会	①評議員退任の件 ②評議員候補者推薦の件 ③評議員選任・解任委員会委員選任の件 ④常設委員会委員選任の件 ⑤福祉防災推進検討委員会委員選任の件 ⑥令和2年度 東大阪市ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい開催の件 ⑦令和元年度 一般会計補正予算（第4回）の件 ⑧令和元年度 一般会計収支決算認定の件 ⑨令和元年度 事業報告の件

開催日	会議名	案 件
12月 書面審議	第2回評議員会	①評議員選任の件 ②令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業の件 ③令和2年度 第3回評議委員会開催の件 ④令和2年度 一般会計補正予算（第2回）の件 東大阪地区募金会 第1回評議員会 ①令和2年度 共同募金運動中間報告の件
3/25	第3回評議員会	①令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業報告の件 ②福祉防災推進検討委員会設置期間延長の件 ③第27回 東大阪市社会福祉大会開催の件 ④令和3年度 会員募集の件 ⑤次期役員及び次期評議員選出団体選定の件 ⑥令和3年度 第1回評議員会開催の件 ⑦東大阪市社会福祉協議会 公式SNS開設の件 ⑧令和2年度 一般会計補正予算（第3回）の件 ⑨令和3年度 受託事業、指定管理事業等契約締結の件 ⑩令和3年度 事業計画及び一般会計予算の件 ⑪令和3年度 役員報酬総額の件 東大阪地区募金会 第2回評議員会 ①令和2年度 共同募金運動実績報告の件 ②令和3年度 東大阪地区募金会収支予算の件

#### ④監事監査の実施

内 容
今年度は新型コロナウイルス感染症感染予防のため、監事による監査の実施については、関係書類等を各監事へお届けし、適正な法人運営、また健全な経営の確保が図れているかを数日にわたり確認いただいた。

#### ⑤評議員選任・解任委員会の開催

開催日	内 容
7/3	新評議員選任の件

## (2) 常設委員会の開催

### ①総務委員会

開催日	案 件
5月 書面審議	①令和元年度 一般会計補正予算（第4回）について ②令和元年度 一般会計決算報告について ③令和元年度 事業報告について
7/22	①令和2年度 組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②令和2年度 共同募金運動の実施について ③令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業の実施について ④令和2年度 一般会計補正予算（第1回）について
11/26	①令和2年度 組織構成会員及び賛助会員加入状況（中間報告）について ②令和2年度 共同募金運動中間報告について ③令和2年度 歳末たすけあい運動の配分について ④令和2年度 一般会計補正予算（第2回）について

開催日	案 件
3/15	①令和2年度 組織構成会員加入及び賛助会員収入状況について ②令和2年度 共同募金運動実績報告について ③令和2年度 歳末たすけあい運動配分事業実績報告について ④令和2年度 一般会計補正予算（第3回）について ⑤令和3年度 会員募集について ⑥令和3年度 受託事業・指定管理事業等契約締結について ⑦令和3年度 事業計画及び一般会計予算について

## ②ふくし事業委員会

開催日	案 件
5月 書面審議	①令和元年度 事業報告（案）について ②令和元年度 第4回補正・決算報告（案）について
3/17	①令和2年度 補正予算について ②令和3年度 受託事業等契約（案）について ③令和3年度 事業計画（案）について ④令和3年度 予算（案）について

## ③玉串こども園経営委員会

開催日	案 件
5月 書面審議	①令和元年度 事業報告（案）について ②令和元年度 一般会計補正予算（第4回）及び決算報告（案）について
7/20	①令和2年度 一般会計補正予算（第1回）（玉串こども園関係）（案）について ②新型コロナウイルス感染症の影響による事業運営について
3/16	①令和2年度一般会計補正予算（第3回）（玉串こども園関係）（案）について ②令和3年度 玉串こども園予算（案）について ③令和3年度 玉串こども園事業計画（案）について

## ④広報事業委員会

開催日	案 件
9/3	第112号広報紙について
3/22	①第113号広報紙について ②公式SNS開設について

## ⑤ボランティア・市民活動委員会

開催日	案 件
5月 書面審議	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告） ②ボランティア基金累計額の報告 ③善意銀行事業（夏季林間学校・障害者（児）1日レクリエーション）の中止について ④善意銀行関係（交通遺児激励金給付事業・ねたきり高齢者見舞品贈呈事業）報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑥令和元年度 事業報告（案）について ⑦令和元年度 補正予算（案）及び決算報告（案）について ⑧ボランティア基金チャリティーコンサートについて
7/13	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告 ③ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ④善意銀行（交歓ソフトボール大会・合同運動会）の払い出しについて ⑤ボランティア基金ダイレクトメールの発送について ⑥ボランティア基金運営事業 補正予算（案）について ⑦ボランティア基金チャリティーコンサートの中止に伴う代替案について

開催日	案 件
11月 書面審議	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額の報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③善意銀行事業（交歓ソフトボール大会・合同運動会）の中止について ④善意銀行事業（手をつなぐ育成会主催「知的障害者理解促進事業」）の報告 ⑤ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ⑥善意銀行（ねたきり高齢者見舞品贈呈事業・交通遺児激励金給付事業）の実施について
3/11	①ボランティア・NPO関係（養成講座・需給調整業務報告及び予定） ②ボランティア基金累計額報告（ボランティア基金ダイレクトメールの中間報告） ③ファミリー・サポート・センター事業の現況報告 ④善意銀行事業（障害者（児）1日レクリエーション）の実施について ⑤令和2年度 第3回補正予算（案）について ⑥令和3年度 事業計画（案）について ⑦令和3年度 予算（案）について

⑥福祉と共生のまちづくり推進委員会

開催日	案 件
	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催延期

## 2. 事業の推進

### (1) 時限措置委員会の開催

①福祉防災推進検討委員会

開催日	案 件
10/8	①前回委員会の報告 ②東大阪市個別計画（災害時ケアマネジメント）モデル事業について

②職員採用試験委員会

開催日	案 件
7/9	①委員の紹介及び委員長を選任について ②職員採用試験実施に関する詳細について ③試験科目の配点について ④小論文試験及びグループ討論について ⑤二次試験の面接員選任について
9/11	①一次試験結果と合否判定について ②二次試験について
10/20	①二次試験実施報告及び最終合否判定について ②今後のスケジュールについて

### (2) 事務局体制の充実

①関係職員連絡会議及びプロジェクトチームによる情報交換、事業の検討及び連携

常務・局長・次長会議（随時）、施策調整会議（随時）、所属連絡会議（毎月）、三老人センター連絡会議

②広報事業職員プロジェクトチーム会議

開催日	案 件
7/8	①「東大阪ふくしだより」第112号（10月1日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討

開催日	案 件
12/2	①「東大阪ふくしだより」第113号（5月1日号）発行スケジュール・編集方針確認 ・内容、紙面構成について ②発行に伴う原稿の持ち寄り、紙面への割り振り ③特集記事の検討 ④公式SNS試行運用に向けての検討 ⑤公式SNSに関する各種規定の検討
3/17	①公式SNS試行運用に向けての検討 ②公式SNSに関する各種規定の検討

### ③ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい企画検討会議

開催日	案 件
7/27	①開催要項について（一部改正） ②予算（案）について ③パンフレットについて ④案内状について ⑤役割分担について ⑥記念品について
9/1	①つどい（式典）の中止について ②代替案について ③パンフレットについて ④お知らせについて ⑤記念品について

## (3) 職員研修会の実施

### ①社会福祉施設従事者研修会

開催日	内 容
11/9	内容：「～仕事にも恋愛にも使える～ストレスをためないコミュニケーション術」 講師：ココロアロマサロン to be 生嶋 明子 氏

## (4) 情報の発信

### ①「東大阪ふくしだより」（福祉情報、善銀ニュース）等の編集発行

「東大阪ふくしだより」を編集発行し、市内の福祉に密着した情報やいきいきネット相談支援センターの紹介の特集記事を掲載し、市内に全戸配布した。

○広報紙「東大阪ふくしだより」

NO.	発行日	主 な 内 容
112号	10/1 (全戸配布)	赤い羽根の共同募金の紹介、賛助会員募集、ボランティアグループの紹介、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい、高齢者地域支え合いセンター事業、新型コロナウイルス感染症に伴う新生活様式について、高齢者虐待発見チェックリスト、〈特集記事〉いきいきネット相談支援センターの紹介、池島校区福祉委員会活動の紹介、民生委員・児童委員活動の紹介、避難行動要支援者名簿制度の紹介、ファミリー・サポート・センター会員募集、厚生労働大臣表彰、切手収集箱の紹介、寄付だより（善意銀行・ボランティア基金）、ふくしの相談窓口の紹介

### ②インターネットホームページ「はーとねっと」による情報の発信

情報公開・情報提供の手段として活用している本協議会のホームページ「はーとねっと」は、各所属・事業毎の行事予定や「知りたい、学びたい、参加したい、相談したい」方への最新情報をタイムリーに発信することで、市民の協力や参加を得ることができる。また、「新型コロナウイルス感染症特例貸付」に関する情報を発信し、より多くの市民への情報発信を図った。

③パンフレット等の発行及び配布

- 令和元年度 東大阪市社会福祉協議会 事業報告書、決算報告書
- 令和2年度 東大阪市社会福祉協議会 事業計画・一般会計予算書

(5) 社会福祉士実習の受け入れ

新型コロナウイルス感染症の影響により今年度は受け入れを中止。

(6) 会議及び研修等への参加

①会議 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
大阪府共同募金会事務長会	8/7	大阪府社会福祉会館
市町村社協連合会事務局長会議	9/3、11/5	大阪赤十字会館
市町村社協連合会会長・事務局長合同会議	2/4	大阪社会福祉指導センター
大阪府共同募金会理事会	3/9	大阪社会福祉指導センター

②担当職員研修 等

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新人職員のための接客マナー5原則	7/30	グロイングアカデミー大阪校
地域福祉コーディネータースキルアップ研修	10/19、1/25	大阪府社会福祉会館他
多職種協働による意思決定支援の推進研修	11/28	マイドーム大阪
ICTで変わる働き方	12/14	※オンライン
社会福祉士実習指導者講習会	2/28、3/14	※オンライン

③日常生活自立支援事業関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
新任研修	8/19、25	大阪府社会福祉会館

④玉串こども園関係

会議及び研修等 名	開 催 日	場 所
施設における新型コロナウイルスについて	7/17	市民多目的センター
公正採用選考人権啓発推進員研修	7/21~22	エルおおさか
食育研修	10/21、24	※オンライン
感染症対策・アレルギー等研修	11/24	文化創造館
障がい児保育研修	11/27	商工会議所

(7) 会員の加入状況

- ①組織構成会員加入状況 105組織体加入
- ②賛助会員加入状況 4,324件 7,623,395円

(8) 共同募金運動実績（東大阪地区募金会）

- ①戸別募金 18,967,328円
- ②法人募金 8,445,277円
- ③職域募金 1,591,317円（バッジ募金を含む）
- ④学校募金 541,829円（バッジ募金を含む）
- ⑤街頭募金 14,781円（バッジ募金を含む）
- ⑥その他の募金 52,354円
- ⑦歳末たすけあい募金 2,584,511円

※街頭募金は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、啓発をメインに規模を縮小して実施。



## (9) 歳末たすけあい運動配分事業

令和2年度歳末たすけあい運動配分金額：2,591,635円

### ①歳末たすけあい運動配分事業内容・件数

○校区福祉委員会「地域福祉活動」（31校区福祉委員会）

年末年始に校区福祉委員会が実施する、要援護者を対象とした支援事業に対して配分金を配分した。

会食会	配食サービス	世代間交流	いきいきサロン	その他の事業	複合事業	合計
0	11	2	4	10	3	30

※配分の31校区の内、1校区は緊急事態宣言発令により直前に中止となり、準備費用に配分金を上回る経費を支出していたため配分金を配分した。

### ②子育て支援交流事業（子育て支援グループ）

○市内にある子育てグループへの活動を支援する目的で、年末・年始の期間に行う交流事業に対し、申請のあった子育てグループに配分金を配分し、活動支援を行った。（クリスマス会：9件）

## (10) 苦情解決事業の実施

社会福祉法第82条に基づき、社協の事業・福祉サービスに対し苦情等がある場合、適切な解決を図るため「苦情受付担当者」、「苦情解決責任者」、中立的な立場の「第三者委員」を選任し、苦情等を申し出ることのできる窓口を設けている。本年度は、計1件の苦情を受け付けたが、いずれも迅速に対応し、解決に至った。

### ○苦情受付件数及び解決件数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
受付件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
解決件数	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1

### ○苦情内容及び対応

- ・こども園に隣接する駐車場の内、車両4台分のスペースを賃借しているが、賃借スペース以外に車両を駐車する来園者があると苦情があり、その解決のため保護者会で園の駐車スペースがどこであるか説明を行い、合わせて張り紙を園内及び駐車場に掲示した。

## II. ボランティア・市民活動センター

ボランティア・市民活動センターは、校区福祉委員会や福祉団体、ボランティアグループ、NPO・市民活動団体などとの連携・協働の関係の構築を目指して活動した。

### 1. 福祉組織推進グループ

#### (1) 連絡調整活動の展開（関係機関・団体との連携）

##### ①福祉団体の支援（福祉団体の事務局としての機能）

- |                 |              |             |
|-----------------|--------------|-------------|
| ○赤十字奉仕団         | ○老人クラブ連合会    | ○校区福祉委員会連合会 |
| ○母子寡婦福祉会        | ○社会福祉施設団体連絡会 | ○身体障害者福祉協会  |
| ○手をつなぐ育成会       | ○遺族会         | ○傷痍軍人会      |
| ○人権擁護委員会        | ○福祉施設会       | ○高齢者介護施設会   |
| ○保護司会           | ○更生保護女性会     | ○私立保育会      |
| ○民生委員児童委員協議会連合会 |              | ○ボランティア連絡会  |

##### ②各団体の自主的事業の支援（社明運動、人権啓発、日赤社資募集等）

##### ③府社協等関係機関との連携協力

##### ④他団体等が行う事業に対する後援

#### (2) 福祉対策のための基礎調査の実施

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の為、敬老事業対象者調査のみを実施。

各校区においては、対象者に敬老記念品を配布。

##### ①敬老事業対象者調査 → 敬老事業の実施

#### (3) 福祉事業の充実

##### ①高齢者福祉対策事業の展開

○敬老事業：各校区福祉委員会で実施

○ひとり暮らし高齢者・高齢者世帯訪問相談事業

本協議会が民生委員児童委員協議会連合会の協力を得て実施している「ひとり暮らし高齢者訪問相談事業」および「高齢者世帯訪問相談事業」では、民生委員が担当地区のひとり暮らし高齢者、高齢者世帯を訪問して実態を把握し、「福祉票」を作成し、ひとり暮らし高齢者には見舞い品を配布するものだが、今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業を中止した。

○ねたきり高齢者調査事業（善意銀行事業） ※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止

#### (4) 児童福祉対策事業の推進

①ひとり親家庭ふれあいツアーの開催 ※今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止

##### ②園児と施設の交流

地域の高齢者施設の高齢者と玉串こども園の園児が、なかよし交流会、敬老の日の集い交流会、作品展招待、もちつき会、クリスマス会や昔の遊びの伝承等、世代間交流やふれあいを行った。

#### (5) 低所得家庭対策事業の推進

##### ①令和2年度 生活福祉資金貸付報告（貸付の決定は大阪府社協）

（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	6	11	6	1	1	0	1
金額	3,154,000	3,042,000	1,379,000	77,000	65,000	0	88,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
件数	5	9	13	6	14	73	
金額	3,793,000	6,070,000	4,926,000	1,779,000	5,805,000	30,178,000	

②令和2年度 総合支援資金貸付報告（つなぎ資金含む）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	0	4	5	1	0	1	1
金額	0	1,944,000	2,316,000	450,000	0	189,000	450,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	0	0	1	0	2	15	
金額	0	0	360,000	0	900,000	6,609,000	

③令和2年度 緊急小口資金貸付報告（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	10	14	0	1	1	2	5
金額	909,000	1,183,000	0	100,000	77,000	192,000	401,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	3	4	5	1	3	49	
金額	190,000	366,000	451,000	100,000	250,000	4,219,000	

④令和2年度 緊急小口資金貸付報告（コロナ特例）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	468	1,315	1,329	590	436	558	279
金額	78,380,000	237,400,000	256,050,000	114,250,000	86,010,000	110,200,000	55,400,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	209	241	207	399	512	6,543	
金額	41,350,000	47,200,000	40,930,000	78,250,000	101,200,000	1,246,620,000	

⑤令和2年度 総合支援資金（延長含む）貸付報告（コロナ特例）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数	10	247	1,186	1,141	740	480	443
金額	10,200,000	250,150,000	1,105,150,000	1,052,950,000	686,100,000	427,350,000	407,280,000
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数	199	244	206	256	302	5,454	
金額	181,600,000	214,550,000	186,850,000	146,700,000	163,420,000	4,832,300,000	

⑥令和2年度 総合支援資金（再貸付）貸付報告（コロナ特例）（単位：円）

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
件数							
金額							
月別	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
件数					1548	1548	
金額					829,000,000	829,000,000	

(6) 受託事業の推進

①自動車「ことぶき号」運行事業の実施

令和2年度 自動車運行業務報告

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
運行日数	1	0	1	1	1	0	2	3	1	2	1	1	14
走行距離 (km)	80	0	50	70	60	0	120	270	70	230	60	70	1080
乗人数	30	0	27	30	30	0	57	76	25	57	25	26	383

## (7) 校区福祉委員会活動の推進

①校区福祉委員会連合会・研修会等の開催

於：東大阪市商工会議所

開催日	事業名	内 容
5/28	★助成金交付	★校区福祉委員会活動助成金交付 ★小地域ネットワーク活動助成金交付（前期分）
7/7	役員会 全体会議	全体会議議案の事前打合せ ① 校区福祉委員会連合会事業報告・計画について ② 避難行動要支援者名簿の更新について ③ 社協組織構成会員及び賛助会員の募集について ④ 敬老事業について ⑤ ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつとめについて ⑥ 校区福祉委員会連合会研修会について ⑦ 小地域ネットワーク活動について
8/25	★助成金交付	★敬老事業助成金交付
9月	敬老事業実施	<敬老月間（各校区にて敬老事業を実施：年度末まで）>
10/20	★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付（賛助会費）
11/20	★助成金交付	★小地域ネットワーク活動助成金交付（後期分）
3/3	役員会	書類送付に伴う事前打合わせ並びに次年度の会議開催について ① 校区福祉委員長および女性代表委員の就任状況報告書について ② 令和3年度 校区福祉委員会活動助成金申請書について ③ 校区福祉委員会連合会役員改選について ④ 小地域ネットワーク活動について ⑤ 令和3年度小地域ネットワーク活動介護予防補助金について ⑥ 交通遺児激励金の給付について
3/19 3/26	★助成金交付 ★助成金交付	★地域福祉活動助成金交付（賛助会費） ★小地域ネットワーク活動助成金交付（メニュー事業分）

②敬老大会実施校区（45校区福祉委員会）

○記念品配布

・・・ 45校区福祉委員会

## 2. ボランティア市民活動推進グループ

### (1) コーディネート事業の推進

①需給調整事業

○受付内容別件数

合 計	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他
269(100.0%)	26(9.7%)	66(24.5%)	39(14.5%)	138(51.3%)	0(0.0%)

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、受付内容別件数は、例年と比較し4分の1程度と大幅に減少することとなった。ボランティア・市民活動センターで、この一年間に受付けたケースは269件で月平均22件となった。

「活動希望」の26名全員がボランティア登録をされた。「相談」では、ボランティア活動を行う上での相談や施設からの相談などが寄せられた。また、小・中学校・高校からは福祉教育として、視覚障害者の手引き、手話や点字、車いす体験の指導依頼などがあった。「問い合わせ」138件の内容は、会場、資材機材の提供や情報・資料提供などであった。

②対象者の状況別ニーズ内容

ニ ー ズ 内 容	対 象 者 の 状 況							
	施 設	行 政	団 体	学 生	障 害 者	高 齢 者	そ の 他	合 計
a.保育・遊び相手	0	0	1	1	0	0	0	2
b.見守り・話し相手	11	2	0	0	0	0	1	14
c.学習指導・福祉教育	1	1	0	0	0	0	0	2
d.通学通園介助	0	0	0	0	0	0	0	0
e.障害者等外出介助	0	0	0	0	0	0	0	0
f.入院・通院介助	0	0	0	0	0	0	0	0
g.手話通訳	0	0	0	0	0	0	0	0
h.点訳	0	0	2	0	0	0	0	2
i.朗読	0	0	0	0	0	0	0	0
j.要約筆記	0	0	0	0	0	0	0	0
k.清掃・洗濯・買い物等家事	0	0	0	0	0	0	0	0
l.食事・入浴等介助・介護	0	0	0	0	0	0	0	0
m.行事援助	5	0	0	0	0	0	0	5
n.演芸訪問	10	3	22	0	0	0	0	35
o.理容・美容	0	0	0	0	0	0	0	0
p.技術技能提供	2	0	0	0	0	0	0	2
q.その他	1	1	1	0	0	1	0	4
合 計	30	7	26	1	0	1	1	66

ボランティアを希望される対象者の状況別ニーズ内容の総件数は66件であった。対象者の状況は「施設」「団体」「行政」の順で、内容は、施設や地域からの演芸訪問、施設からの見守り・話し相手の依頼が寄せられた。  
③受付内容別対処方法

対 処 内 容	活動希望	ニーズ依頼	相 談	問い合わせ	そ の 他	合 計
a.Vバンク登録	25	0	0	0	0	25
b.グループ紹介	1	0	9	5	0	15
c.活動紹介	0	0	3	0	0	3
d.保留(再考)	0	0	1	0	0	1
e.情報・資料提供	0	1	8	1	0	10
f.相談援助	0	0	0	0	0	0
g.講座の案内	0	0	0	0	0	0
h.Vバンク調整	0	43	0	0	0	43
i.他機関等紹介	0	0	0	0	0	0
j.制度施策紹介	0	0	0	0	0	0
k.連絡・報告受理	0	5	0	0	0	5
l.調整中	0	1	0	0	0	1
m.調整できず	0	11	0	0	0	11
n.取り下げ	0	5	0	0	0	5
o.会場の提供	0	0	0	112	0	112
p.資材機材提供	0	0	0	17	0	17
q.その他	0	0	18	3	0	21
合 計	26	66	39	138	0	269

受付内容別対処方法では、施設・団体等への「演芸訪問」「見守り・話し相手」「行事援助」等のボランティア調整、ボランティアグループなどへ「会場提供」、またボランティア活動希望者へ活動紹介・グループ紹介・ボランティア登録、個別依頼により調整を行った。

④ボランティアグループ（155グループ）及び個人登録ボランティア（98人）の活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	朗 読	演芸訪問	技術技能提供	清 掃	その他	計
件 数	162	189	166	145	738	674	369	2,443
活動延べ人数	1,790	695	703	753	3,182	1,759	1,984	10,866

(2) ボランティア・市民活動の推進

①市民福祉講座の開催

○テーマ：「子どもの居場所～日本の子ども7人に1人が貧困という事実～」

開催日	会 場	内 容	受講人数
11/5	くすのきプラザ 多目的ホール	第1部 基調講演 「生きづらさをかかえる子どもたち」 講師：元法務省沖縄少年院 法務教官 武藤 杜夫 氏	46
11/12	くすのきプラザ 多目的ホール	第2部 講演 「子ども食堂という居場所」 講師：こども食堂ネットワーク関西 代表 川辺 康子 氏 「東大阪市における子どもの居場所事業について」 報告：東大阪市 子育て支援室 子ども家庭課	41

②ボランティア養成事業

○ボランティア養成講座、研修会等の開講：1講座・1コース

（年間受講人数 22人、延べ参加人数 22人）

講 座 名	開 催 期 間	会 場	受講人数 (延べ人数)
①手話イベント			
②社会福祉施設等ボランティア コーディネーター・ 施設ボランティア研修会			※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止
③ボランティア体験プログラム (福祉施設等での ボランティア体験活動)			
④ボランティアスキルアップ 研修会	9/8	市民多目的センター	22
⑤要約筆記ボランティア養成講座			
⑥お話し相手ボランティア 養成講座			※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

③基盤整備事業

○活動拠点としての会場、機材等の貸出

- ・会議室等の提供318回（内訳：ボランティアグループ51回、講座関係2回、会議室等265回）
- ・機材の貸出81回（内訳：車いす40回（介助用30回、学習用10回）点字器2回、白杖7回、アイマスク7回、高齢者疑似体験セット5回、プロジェクター・DVD再生機を含むその他20回）

④東大阪市ボランティア基金の拡充

○ダイレクトメールによる協力の呼びかけ

○令和2年度 ボランティア基金積立実績額（単位：件または円）

年度	寄 付 者 の 内 訳			積 立 額	累 計 額
	企 業	団 体	個 人		
R2	13	4	10	407,200	172,035,486
累計	1,261	743	1,051		

⑤善意銀行事業の展開

○令和2年度 善意銀行寄付及び払出報告

<寄付の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	68	¥3,096,080-
物品口座	32	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品、お米券、ヤクルト他
合計	100	

<払出の部>

口座種別	件数	内容
金銭口座	6	¥1,155,251-
物品口座	32	文具用品、節分用豆、クリスマスケーキ、お菓子、日用品、お米券、ヤクルト他
合計	38	

○交通遺児激励金の給付

○身体障害者(児)1日レクリエーションの開催(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

○施設児童 夏季林間学校の開催(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

○ねたきり高齢者への見舞品(敷きシート)配付

⑥ボランティア連絡会会議・事業等の開催

○ボランティア連絡会会議の開催

- ・総会(事業報告・決算報告、事業計画・予算)・・・書面決議
- ・役員会(毎月第2火曜日) 計12回
- ・幹事会(毎月第3金曜日) 計2回

○ボランティア連絡会との共催事業

- ・東大阪ボランティア研究集会(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

⑦広報啓発活動

○収集ボランティア運動の展開

○第42回「東大阪市民ふれあい祭り」への参加(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

○ボランティア情報テレホンガイド「テレサ」受付件数0件(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

ボランティア・市民活動センターに専用回線を設置して、朗読ボランティアグループ「風」の協力により、3分のテープに市政だより、福祉やボランティア活動関係の情報を録音し、24時間いつでも、どこでも聞くことができるテレホンガイドサービスを行ってきた。内容は第2水曜日の午後・第3水曜日の午前に更新している。

○「テレホンガイド」の企画編集チーム会議(テレサ会議)・・・年間計0回

(※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止)

⑧相談援助・機材貸出

○グループ活動への相談援助等

- ・ボランティアコーディネーターの定例会出席他

○「福祉ボランティア体験学習」活動の相談援助、講師派遣

○学校関係へのボランティア活動相談援助

- ・大阪商業大学のゼミナールとの協働事業

⑦児童の学習支援事業

①縄手・上四条校区「サマースクール」枚岡西「寺子屋」の企画・運営補助

- ・市内の小・中学校・高校13校に車いす・点字・アイマスクの体験学習指導者等(ボランティア・当事者)を紹介

○小地域ネットワーク活動事業へのボランティア参加協力(7校区延べ14回)

- ・参加校区:成和、加納、長瀬西、八戸の里東、池島、英田北、永和

⑨調査研究・開発

○連絡会議・研修会の参加

- ・市町村ボランティア連絡会総会・・・・・・・・・・・・書面決議
- ・市町村ボランティア連絡会テーマ別研修会・・・・・・・・11月11日
- ・市町村ボランティア連絡会代表者会議・・・・・・・・2月25日

⑩ひとり暮らし高齢者等へのふれあい福祉電話サービス

ボランティアグループ「はだしの会」の協力により、福祉電話を設置しているひとり暮らし高齢者を中心に五条

老人センター、高井田老人センター、角田総合老人センターに設置されたシルバーボランティアセンターから安否確認と話し相手、相談援助として「ふれあい福祉電話サービス」を実施している。

①NPO市民活動の推進

- 令和2年度利用登録団体件数 4団体
- 助成金情報等のメール配信

(3) 災害ボランティアセンター事業の推進

①災害義援金の受付及び災害義援金募金箱の設置

- 平成30年7月豪雨災害義援金
- 令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金
- 令和元年台風第15号・台風19号大雨千葉県災害義援金
- 令和元年台風第19号災害義援金
- 令和2年7月豪雨災害義援金募金

②地域版避難所運営マニュアル策定のための防災訓練に参加

- 11月29日 花園北校区自主防災訓練

③『なまずの学校』を活用した災害啓発

- 12月10日 角田総合老人センター シニア地域活動実践塾「悠友塾」
  - ・身近にある物が災害時に役立つことを共有した
- 9月29日 石切東校区いきいきサロン
  - ・災害時のトイレの確保（ダンボールでトイレを作ろう）
  - ・ブルーシートで寝袋を作ろう
  - ・ストックング等を活用した応急手当の方法

④災害ボランティアセンターの啓発活動のパネル展示

- 1月15日 東大阪市役所にて 防災とボランティア週間（パネル展示）

⑤災害研修

- 災害が起こった場合に備え、福祉事業所等の業務を速やかに復帰することを目的とする事業継続計画（BCP）
  - ・事業継続マネジメント（BCM）のDVDによる視聴研修を行った。

⑥災害登録ボランティア勉強会（※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、1回のみの実施）

11/10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症を防止するための災害ボランティアセンターの設置・運営について ※全社協 全国ボランティア・市民活動振興センター&lt;資料参考（6/1付）&gt;</li> <li>・リュックの重さ比較 あれ!! 重く感じない!!</li> </ul>
-------	--

(4) ファミリー・サポート・センター事業の推進

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により、不要不急の依頼を控えていただいたこともあり、援助活動件数は、大幅に減少する結果となった。今年度は、援助会員の増員を図るため、援助会員養成講座を3回開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により1回のみで開催となった。また、ペンシルバレーン交流会では、依頼会員、援助会員が顔をあわせる機会をつくることによって、子育ての悩みを共有できる場や保護者の気分転換に加え、親子で一緒に楽しむなど好評であった。

①会員養成講座の開催

開催日	場 所	講 師	参加人数
5月中旬	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止		
11/11.18.24.25	市民多目的センター	千葉 郁子 氏、藤田 雅子 氏 東大阪市消防局 警防部警備課 職員 日本赤十字社大阪府支部 指導員	11
2/24.3/6.9.10.17	※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止		

②会員登録状況（令和3年3月31日現在）

依頼会員	援助会員	両方会員	合 計
315	133	14	462



③交流会

○「ペンシルパルーン交流会」・・・参加者 計19名

開催日	場 所	講 師
11/14	市民多目的センター	ドリーム研究会 土肥 郁美 氏（ファミサポ会員）

○「クリスマス交流会」・・・※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

開催日	場 所	講 師
12/12	市民多目的センター	人形劇サークル「きらりっこ」

④子育て講座

○「子どもの病気と予防」・・・※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

開催日	場 所	講 師
3/13	市民多目的センター	日本赤十字社大阪府支部 指導員

⑤援助活動状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

活 動 内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	66
保育所・幼稚園の迎え	80
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	19
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	158
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	0
学校への送り	110
学校前の預かりから送り	6
留守家庭児童育成クラブへの送り	7
留守家庭児童育成クラブの開始までの預かり及び送り	0
留守家庭児童育成クラブへのお迎えと自宅（祖父母宅）への送り	30
留守家庭児童育成クラブのお迎え及び帰宅後の預かり	94
留守家庭児童育成クラブからの帰宅後の預かり	0
警報発令時の緊急の援助	0
子どもの病後時の援助	0
子どもの習い事等の援助	198
保育所・学校等休み時の援助	33
出産に伴う子どもの預かり	0
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	1
保護者等の求職活動中の援助	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の援助	0
保護者等の買物等外出の場合の援助	44
保護者等の病気、急用等の場合の援助	0
保護者の講習会などへの参加時の援助	0
保護者の保育負担軽減のための援助	51
新生児対応の訪問保育援助（保育補助）	217
新生児対応の訪問保育援助（同伴外出）	2
合 計	1,116

⑥依頼児童（乳幼児含む）年齢別集計

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	合 計
件数	220	147	94	53	111	30	71	241	120	1	28	0	1,116

### Ⅲ. 角田総合老人センター

角田総合老人センターは、角田・五条・高井田の3カ所の老人センターの指定管理者として管理運営を受託し、その施設を活動拠点として高齢者地域支え合いセンター事業、シニア地域活動実践塾（悠友塾）の開催など、高齢者福祉の基幹施設として各種事業を展開してきた。

令和2年2月から蔓延し始めた新型コロナウイルス感染症の影響で、市内全ての老人センターで令和2年3月3日から5月22日午前までクラブ活動やイベントなどの事業をすべて中止とし、受付業務・相談業務のみとなり、その後も飛沫感染や濃厚接触の恐れのある事業は引き続き休止し、再開した事業についても参加者数に制限を設けるなど三密を避けての開催となったため、昨年度より延べ利用者は大幅に減少した。

また、ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどいも上記の理由から式典を中止し、対象者に記念品と冊子を送付した。

要援護者への相談援助等を展開しているコミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業については、複合的な課題やセルフネグレクト・生活困窮等の課題について、分野を超えた専門機関との連携や地域の方々の協力を仰ぎ課題解決に取り組んだ。生活困窮においては生活困窮者自立支援制度や社会貢献支援制度との連携強化を図った。また、関係機関が実施する研修会や事例検討会に積極的に参画し、分野横断的なネットワークの構築に努めた。

さらに、社協地域担当職員（COW）は、校区福祉委員会をはじめとする地域福祉を担う各種団体を支援し、地域福祉課題の発見や解決への取り組みなど、地域福祉推進のための連携等について話し合う「地域福祉ネットワーク推進会議」を3地域（東・中・西）で開催し、高齢・障害・児童の各分野における行政、専門機関との顔の見える関係づくりを強化し、顔のわかる関係づくりへと展開するように取り組んだ。

#### 1. 角田老人センター

今年度に当センターを利用した高齢者の延べ人数は10,136人、利用者数の月平均は845人、1日平均では34人であった。今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で5月22日までクラブ活動やイベントなどの事業をすべて中止し、その後も飛沫感染や濃厚接触の恐れのある事業は中止していたため延べ利用者数は前年度より大幅に減少した。この1年間に新規の利用券を発行した人数は62人で、今年度の利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性330人、女性503人、合計833人であった。

年間利用者数（開館日数：293日）（単位：人）

	男	女	計
年間	5,115	5,021	10,136
一日平均	17	17	34

#### (1) 指定管理事業

##### ①老人センター運営事業

###### (1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

###### ①情報の提供

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だよりや東大阪ふくしだより、ホームページ等を活用するとともに、月間予定表「角田総合老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

###### ②場所の提供

部屋の貸し出しをしている団体数は12団体で、主にクラブ活動の同好会やシニア地域活動実践塾の卒業生で構成されているボランティアグループの他、近隣の校区福祉委員会、地域包括支援センター連絡調整会議等へ活動の場を提供し、延べ3,182名が利用した。

## (2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

## ①生涯教育事業

## ○定期開催事業（週・月単位で開催）

事業名	開催数	内 容	延べ参加人数
教 養 講 座			
囲碁教室	0	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	0
将棋教室	24	初心者を対象にした将棋教室	136
健康づくり推進事業			
笑ってにうや! 楽しくトライ体操	6	楽しくトライ体操推進員による健康体操	124
みんなの体操ひろば	6	悠友塾OBによる体操教室	152
ニコニコ体操	8	ヨガなどを取り入れた健康体操	171
メロディうんどう教室	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止		
初心者卓球教室			
DVD健康体操			

## ○映画鑑賞会（午前・午後に分けて開催 参加人数は合計）

開催日	上 映 作 品	参加人数
6/30	「おとうと」	32
7/31	「THE有頂天ホテル」	28
8/25	「硫黄島からの手紙」	35
9/30	「星になった少年」	44
10/28	「いま、会いにゆきます」	59
11/30	「北のカナリアたち」	60
12/16	「おくりびと」	38
1/12・13	「氷川きよしコンサート」	52
2/22	「東京タワー オカンとボクと、時々、オトン」	67
3/30	「花よりもなほ」	67

## ○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
4～7月	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止		
8/21	リフレッシュヨガ教室	マットを使っのヨガ体験	29
8/29	夏の昼下がりにコンサート (午前・午後に分けて開催)	ジャズバンドによる演奏&マジックパルーン	52
9/12	青春のつどい	人形劇とフラダンス	27
9/16	健康長い生(ながいき)たいそう教室	イスなどを使った筋トレ	29
10/30	リフレッシュヨガ教室	マットを使っのヨガ体験	19
11/6	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	20
11/11	陶芸体験教室	陶芸を通じて交流と親睦	11
11/30	手作り作品教室	「絵馬」づくり	25
12/7	手作り作品教室	「絵馬」づくり	10
12/19	クリスマスコンサート	ハンパーの遊び方を学ぶ	29
12/22	おもしろ仏像講話	仏像についてのお話	27
12/23	ユッキーズダンス	布を使っの手作りぞうり教室	17
12/25	リフレッシュヨガ教室	マットを使っのヨガ体験	18
1/8	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	17
1/20	健康長い生(ながいき)たいそう教室	イスなどを使った筋トレ	25
2/17	ユッキーズダンス	音楽に合わせてダンスを取り入れた体操	20

開催日	事業名	内 容	参加人数
3/5	だん・DAN! ダンス教室	音楽に合わせて脳トレ・筋トレ	21
3/11・12	作品展	生きがい教室の作品展展示会	170
3/12	ネイル体験	希望者にネイルを施す	11
3/17	健康長い生(ながいき)たいそう教室	イスなどを使った筋トレ	25

(3) 高齢者生きがい教室(クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりや人と人との交流に重点をおいた生きがい教室を実施し、利用者のニーズにあったクラブ運営を行った。ただし、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため飛沫感染の恐れのあるクラブは休止した。また、開催したクラブについても2班に分けるなど人数制限を行って実施した。

(クラブ活動状況)

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)	
			週	曜	時 間			
講 師 付 き ク ラ ブ	茶 道	竹田 宗恵 射場 宗栄	13	第2・4	水	13:30-15:30	15	152
	華 道	清水 睦甫	13	第1・3	月	13:30-15:30	16	158
	詩 吟	森 雅声	19	第1・3	火	13:30-15:30	0	0
	陶 芸	山田 ウタ子	(1部)12	第1・3	木	10:00-12:00	16	87
			(2部)11			13:30-15:30	16	86
	編物手芸	山野 弘子	28	第2・4	水	13:30-15:30	16	135
	社交ダンス	角谷 留吉	(男)11	第1・3	木	13:30-15:30	0	0
			(女)12			13:30-15:30		
	書 道	石田 雅泉	(1部)25	第2・4	火	10:00-12:00	16	170
			(2部)25			13:30-15:30	16	171
	民 謡	井上 美由紀	26	第1・3	金	13:30-15:30	0	0
	新 舞 踊	園 多恵	11	第1・3	金	13:30-15:30	0	0
	フラダンス	大塚 美佐子	(1部)15	第2 第4	金	13:30-15:30	8	61
			(2部)15				8	99
コーラス	西村 善子	33	第2・4	月	13:30-15:30	0	0	
いきいき 歌体操	いきいき歌体 操リーダー	45	第3	火	13:30-15:30	0	0	
美 術	川口 誠次	20	第1・3	水	13:30-15:30	16	127	
楽楽体操	樫本 雄平	(1部)25	第2 第4	火	13:30-14:30	8	146	
		(2部)27				8	159	
自 由 ク ラ ブ	カラオケ	なし	(1部)14	第1・3	水	13:00-16:00	0	0
			(2部)16		木	13:00-16:00	0	0
			(3部)13		月	13:00-16:00	0	0
	謡 曲		10	第1・3	火	10:00-12:00	0	0
テンコク		11	第2・4	水	13:30-15:30	16	128	
卓 球	なし	(1部)26	第2・4	土	10:00-12:00	0	0	
		(2部)26		木	13:30-15:30	0	0	
計			502				175	1,679

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止したクラブは、実施回数・出席人数を0と示す。

○卓球・カラオケ・ダンスによる開放事業

今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止した。

(4) 健康生活維持並びに向上のためのサービス事業

いきいき健康相談：毎月1回 第3水曜日 延べ15名

車いす貸出し事業：10回

(5) 老人センター交流事業

今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、三老人センター交流事業・六老人センター交流会・

三老人センター合同交歓吟詠大会を中止した。

(6) 実習生・職場体験の受け入れ

小阪病院看護専門学校生：1月12日～2月17日までの12日間、学生12名を受け入れた。

(7) 取材・視察について

今年度は依頼がなかった。

(8) 苦情・要望等の件数及びその内容

・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

## ②高齢者地域支え合いセンター事業

高齢者地域支え合いセンター事業は、元気な高齢者が地域でまちづくりやボランティア活動などを通していきいきと活動するとともに、市民に対して認知症への理解や周知を行いながら、要介護状態や認知症になった場合は地域で助け合い、支え合う地域社会を推進していくため展開している。また、角田総合老人センターが総合的なコーディネート業務をはじめ、事業の取りまとめ等を行い、五条・高井田老人センターの2か所にランチ機能を持たせ、高齢者などがより身近な所で事業を推進するための地域拠点として役割を担っている。

今年度は、行方不明になった認知症の人を早期に発見する取り組み「SOSオレンジネットワーク事業」と、在宅で異変があったときの安否確認や緊急対応する仕組み「事業所ふくしネットワーク事業」を充実するため、協力事業所の拡充に努め、地域との連携を図り推進することができた。

(1) ワンコイン生活サポート事業

「ワンコイン生活サポート事業」は、日常生活のなかで困りごとを抱えた住民の方が、地域で安心した生活が送れるように、ちょっとした家事援助をワンコインで提供する、地域で支え合う仕組みとして利用会員と援助会員で構成するサポート事業を実施している。

今年度もワンコイン生活サポーター養成講座を4回開催し、修了生のうち19名が援助会員として登録があり、実数は595名となった。また、サービスを希望する利用会員の登録は1,027名となり、月平均54件のサービスを実施した。認知症に関する情報も提供していくなど事業の広報を行い、地域で安心した生活が送れるよう推進した。

<ワンコイン生活サポート事業状況>

会員状況	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規援助会員数					3				9		7		19
退会数											23		23
援助会員数	599	599	599	599	602	602	602	602	611	611	595	595	595
新規利用会員数	7	7	12	6	6	11	14	16	3	3	3	3	91
退会数												103	103
利用会員数	1,046	1,053	1,065	1,071	1,077	1,088	1,102	1,118	1,121	1,124	1,127	1,027	1,027
援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.食事の支度・片付			1	3	1	1	1	1	1	1	1	3	14
2.衣類の洗濯・洗い	2												2
3.買い物	7	9	8	5	7	6	4	2	2	4	4	1	59
4.住居等清掃・整理	33	35	39	30	28	29	40	42	54	32	28	29	419
5.庭の清掃・草取等	5	8	7	5	11	8	14	8	8	3	4	9	90
6.ゴミ出し	2	2	2		1	1	2	1	1	2	2	1	17
7.電球交換		1	1	2			1	1	1				7
8.見守り・話し相手			2	1		2	1		1	1		2	10
9.外出の付添	1	1			1	1	1	2	1	1		1	10
10. 病院通院時の お世話	1	1	2			1	1		1			1	8

援助内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
11. 入院中のお世話													
12. 産前産後のお世話					1								1
13. 換気扇など部分清掃		1	1		1	1		1					5
14. 診察券出し													
15. 家庭の些細な修理	2	1	3		2	1		2				1	12
16. 薬とり等	2	2	3	1	1	1	1	1	1				13
17. 保育園の送迎													
18. その他			3			1	1	1	1				7
月別利用件数合計	55	61	72	47	54	53	67	62	72	44	39	48	674
月別利用回数合計	143	137	158	133	109	130	155	131	144	106	94	109	1,549

#### ○ワンコイン生活サポーター養成講座

- ① 8月31日 市民多目的センター 参加者 7名
- ② 12月 1日 角田総合老人センター 参加者 11名
- ③ 2月25日 東体育館 参加者 7名

#### ○ワンコイン生活サポーター研修会

2月15日 角田総合老人センター 参加者40名（午前23名・午後17名）

#### (2) 介護予防活動ボランティアの組織化及び活動支援

老人センターや老人クラブ連合会、地域包括支援センターなどの機関・団体と連携し、介護予防ボランティアの育成や活動の支援、活動の機会を提供してきたが、今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、地域の介護予防事業及びボランティアの活動が自粛する傾向にあり、例年介護予防ボランティアの啓発のため実施していた「けんこう運動見本市」の開催及び介護予防ボランティアグループの紹介冊子の配布を見合わせた。

#### (3) 認知症等高齢者支援事業

東大阪市オリジナルのハンドブックを活用し、認知症サポーター養成講座終了後に、サポーターとして地域で活躍していただける方にサポーター宅の玄関に貼るステッカーを配布した。また、認知症サポーター養成講座の受講者のいる企業、商店等に、ボランティアの作成による「ロバ隊長（認知症サポーターのマスコット）」のぬいぐるみを設置して認知症の方に相談窓口となっていたかとともに、作成した啓発チラシを活用し地域で認知症になっても安心して生活ができるよう啓発、推進を行った。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため講座の開催が見送られ、昨年度より実施回数・受講者ともに減少した。また、認知症サポーターのスキルアップのため実施していた「認知症サポート・ボランティア養成講座」も休止した。これらの状況を踏まえ、キャラバン・メイト役員会や研修会をオンラインで開催した。

#### ○キャラバン・メイトのスキルアップ研修、意見交流会の実施

※キャラバン・メイト連絡会を中心に、研修会の運営や意見交流会等を開催し、地域での認知症サポーターキャラバン事業を展開した。

#### ○キャラバン・メイトへの情報提供（メイトだよりの発行）

#### ○認知症サポーター養成講座の開催調整

#### ○認知症サポート・ボランティア養成講座修了者の会「オレンジ角田」の活動支援

#### ○認知症サポート・ボランティア研修会

※会場参加とオンライン参加のハイブリッド形式で実施した。ボランティアグループ「オレンジ角田」とSO Sオレンジネットワーク登録事業所及びキャラバン・メイトとの合同研修会を開催し、62名（会場参加19名・オンライン参加43名）が参加した。

<認知症サポーター養成講座実施状況>

(月別実施回数・受講者数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	6	0	0	3	1	6	8	4	7	5	6	3	49
受講者数	108	0	0	43	11	85	117	145	185	318	186	169	1,367

認知症サポーター養成講座 対象者別開催数

		受講対象者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1.住民	1	民生委員・校区福祉委員等				1		2	1	1			1		6
	2	防災・防犯・SOS ネット													
	3	自治会・老人クラブ・子供会									1			1	2
	4	ボランティア組織												1	1
	5	介護者のグループ									1				1
	6	その他一般住民ほか					1	1	4		3		2		11
2.企業・ 職域	1	警察・消防・郵便局													
	2	金融機関													
	3	タクシー・交通機関													
	4	スーパー・コンビニ													
	5	医療関係	1			1									2
	6	商店会													
	7	その他													
3.学校	1	幼稚園・保育園													
	2	小学校							1	2	1	4	1	1	10
	3	中学校													
	4	高校・専門学校・大学							1		1	1			4
	5	教職員等													
4.行政	行政											2		2	
5.介護サービス	介護福祉サービス従事者	5			1			2	2					10	
合 計			6	0	0	3	1	6	8	4	7	5	6	3	49

(4) SOSオレンジネットワーク事業

SOSオレンジネットワーク事業は、行方不明になるおそれのある認知症の人を地域の支援者の協力を得て早期に発見できるよう、関係機関及び市内の企業等の支援体制を構築し、認知症の人の安全確保と家族への支援を図ることを目的としている。認知症の人が行方不明になった際、協力事業所として登録いただいた関係機関や事業所に、本人の身体的特徴や行方不明時の身なりなどの状況を指定のメールにて配信し、それらしき方を見かけたら情報提供に協力をいただき、利用希望の方は家族から担当ケアマネジャーを通して住所地の地域包括支援センターに申請登録するシステムである。

今年度末の登録者は528名で、登録事業所は173事業所であった。これまで158件（うち令和2年度は18件）の捜索依頼があった。また、登録者に配布している「見守りトライくんシール」（印刷されたコードを読み取ると事務局の連絡先が表示され、素早く身元確認ができるもの）については本年度も広く啓発を行い、東大阪市民や他市の市民からも連絡をいただき、見守りトライくんシールを介して早期発見・保護につながったケースは4件あった。

さらに、「ロバで見守り隊」ステッカーを登録者（認知症高齢者）と協力事業所に配布し、登録者宅に貼付しその形状を記憶することで、本人が道に迷った際、事業所に貼付されたステッカーを目印に自身で助けをを求める自助力を促すシステム作りを推進した。今後も多くの方に広報啓発し、認知症の人を見守るネットワークづくりを拡充していく。

## (5) 事業所ふくしネットワーク事業

事業所ふくしネットワーク事業は、新聞や飲料、食材、弁当などの宅配事業者とのネットワーク化を進め、高齢者世帯やひとり暮らし高齢者の方などに何か異変があった時には、地域の支援者の方と連携して、安否確認や緊急対応していく仕組みである。

今年度末の登録事業所は106事業所で、これまで調査依頼が58件（うち令和2年度は6件）、今年度においては、既に死去されていたケースが1件あり、一刻も早く異常を察知できるよう登録企業の増加を推進していく。

## (6) 顕彰事業

平成29・30年度からSOSオレンジネットワーク事業・事業所ふくしネットワーク事業に協力者として登録いただいている事業所、それぞれ70事業所、66事業所の合計136事業所に対し、顕彰を行った。

令和3年2月9日に東大阪市役所にて贈呈式を行い、日本郵便株式会社布施郵便局（SOSオレンジネットワーク事業協力者代表）と株式会社ジェイコムウェスト東大阪局（事業所ふくしネットワーク事業協力者代表）に東大阪市長・本協議会会長より感謝状と記念品が贈与された。この顕彰事業は今後も隔年で開催する予定である。

## (2) 市受託事業

### ①シニア地域活動実践塾「悠友塾」

高齢者の方々が健康で、より豊かな生きがいのある生活を送れるよう、「楽しく集い・学び・語らい・行動する」という機会と場を提供することを目的に開講した。今年度は新型コロナウイルス感染症感染防止対策として緊急事態宣言が発令されたため通常の5月の開講を延期し、一部授業を割愛及び授業時間を短縮して7月より開催した。

- ・実施期間：令和2年7月2日～令和3年2月4日
- ・開催日時：毎週木曜日（第3週目を除く） 9：30～12：00 13：00～15：30
- ・内 容：「専門科目」（午前）「環境と自然を学ぶ」  
「健やかなからだづくりを目指し、健康について学ぶ」  
（午後）「歴史を学び、文化財を知る」  
「日々のくらしから、福祉とまちづくりを考える」  
の4つのコース  
「共通科目」 午前・午後の2コースずつが合同でともに学び、グループワークなどを通して仲間づくりができた。
- ・修了者数：57名（歴史・文化財：23名・くらしとまち：6名・環境自然：14名・健康：14名）

### ②介護予防事業

高齢者の介護予防を目的に各種教室を実施し、日常生活動作指導などを含め、利用者が気軽に参加できる教室を実施した。

事業名	実施回数	内 容	延べ参加数
GO!ゴー!ピラティス	7	コア（体幹）を強化する体操	136
男性のための筋トレ教室	2	男性を対象にした健康体操	26
バランス健康体操	2	姿勢改善体操	31
歴史探訪ウォーク	1	ウォーキングをしながら史跡をめぐるイベント	25
計			218

### ③高齢者振り込み詐欺被害等防止機器設置事業

特殊詐欺被害防止のため、家庭用電話機に取り付ける防犯機器を年度内に無償貸与（期間満了後は無償で譲渡）した。今年度は申込数は212件で設置数は200件となった。

### ④ダイヤモンド婚・金婚夫婦のつどい

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため式典は中止し、対象者全員に記念品と冊子を送付した。



### (3) その他

#### ①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

##### (1) ボランティアグループの活動支援

- ・「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯への福祉電話訪問：中地区633件
- ・地域型ボランティア「希望の会」への定例会会場提供及び活動紹介
- ・認知症サポート・ボランティア「オレンジ角田」の定例会会場提供及び活動紹介
- ・楽しくトライ体操推進員の会への定例会会場提供及び活動紹介

##### (2) ボランティア養成事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施せず。

##### (3) 弥生祭り「クラブ活動発表会」の開催時に介護予防活動の周知を目的として体力測定コーナーを設置していたが、昨年に続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため弥生祭りが中止となったため今年度も開催せず。

##### (4) カフェ悠友の開催

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施せず。

##### (5) 赤ちゃん広場へのボランティア派遣

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業が中止となった。

#### <シルバーボランティアセンターの活動内容>

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	子どもの遊び相手	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件数	9	0	0	0	0	6	0	15
活動延べ人数	9	0	0	0	0	66	0	75

#### <ボランティアグループ定例会>

ボランティアグループ名	回数	人数
悠友塾健康コースOB会1期生	5	89
悠友塾健康コースOB会2期生	2	46
希望の会（地域型ボランティア養成講座修了生）	8	14
オレンジ角田（認知症サポート・ボランティア養成講座修了生）	4	50
楽しくトライ体操推進員の会（楽しくトライ体操推進員養成講座修了生）	3	36

#### <角田総合老人センターボランティア>

グループ名	内容	回数	人数
花壇ボランティア	正門前の花壇への花植・手入れ	3	12
カフェ悠友	センター内の喫茶コーナー運営	0	0

## 2. 五条老人センター

令和2年2月から蔓延し始めた新型コロナウイルス感染症の影響で、老人センターでは休止していた事業の一部が令和2年5月22日より再開となった。再開後もクラブ活動やイベントなどの事業すべてを高齢介護課および他老人センターと調整しながら進めた。新型コロナウイルス感染症が収束していない状況下において飛沫感染・濃厚接触のおそれのある事業は見合わせ、状況を見据えつつ再開を目指したため、今年度の延べ利用者は大幅に減少した。

コロナ禍の影響を大きく受けた今年度は当老人センターを利用した高齢者の総数は6,359人、利用者数の月平均は530人で、1日平均は22人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は19人で、今年度の利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性129人、女性255人、合計384人であった。

年間利用者数（開館日数：289日）

（単位：人）

	男	女	計
年間	4,491	1,868	6,359
一日平均	16	6	22

※閉館事由：漏水によるバルブ設置工事のため（1月7日～12日のうち4日間）

## (1) 指定管理事業

### ①老人センター運営事業

#### (1) 情報提供（情報サービス・啓発事業）

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、市政だより、東大阪ふくしだより、社協ホームページ、まなびにトライ等を活用するとともに、月間予定表「五条老人センター」を発行した。また、公道に面した正門横の掲示板を活用し、地域住民に対して老人センター事業の啓発を行った。

#### (2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

##### ①生涯教育事業

##### ○教養講座

開催日	事業名	内 容	参加人数
4/1	五条の里講座	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
	手作り作品教室		
11/30	五条の里講座	おもしろ仏像講座	25
12/6	手作り作品教室	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
1/22	手作り作品教室		

##### ○映画鑑賞会

感染リスクを低減させる環境を整えることが難しかったため、今年度は開催を見合わせた。

##### ○その他の教室、講座、交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
5/	卓球大会	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
5/19他	初めてのスマホ教室 （計14回）		
11/25 他	ネイチャー講座 （計3回）	5月と7月に予定していた「草木染め」などは中止となったが、11月以降は生駒ネイチャークラフトクラブを講師に招き「クリスマスリース」「しめ縄作り」「あんどん」を山で採取したツルや木の実などで作成した。	(延べ) 48
9/29	重陽の集い	オカリナ奏者 I z u m i による読み語りと演奏	24
8/	バンパー大会	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
12/	囲碁大会		
12/	将棋大会		

### (3) 高齢者生きがい教室（クラブ活動）

高齢者の生涯教育の一環として、生きがいづくりと人と人のつながりに重点を置いて実施した。

※会員数は、年度当初の数字

#### ①クラブ（講師付）・・・12クラブ

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
華道	勝山 美津子	第1・3	月	13:00-15:00	8	2	12
俳句	立村 勲	第2	月	13:00-15:30	18	8	120
詩吟	西村 良三	第1・3	火	13:30-16:00	12	0	0
折り紙	中里見 順子	第1	火	9:30-11:30	14	0	0
書道	焼野 寿子	第2・4	火	13:00-15:00	24	13	163
茶道	檀浦 美栄子	第2・4	水	13:00-15:00	16	16	166
ダンス	喜家村 光子	第1・3	木	13:00-15:00	15	0	0
歌体操	近藤 民子	第2・4	木	10:00-11:30	73	0	0
手芸	谷脇 睦子	第2・4	木	13:00-15:00	35	18	241
新舞踊	大泊 和子	第1・3	金	14:00-16:00	17	16	195

クラブ名	講師名	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
民謡	植元 和市	第2・4	金	13:30-15:30	12	0	0
万ワ-アルザ Mト	風間 愛子	第 4	金	13:30-15:00	11	1	3
計					255	74	900

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止したクラブは、実施回数・出席人数を0と示す。  
歌体操の会員数は年度当初の申込者数を示す（抽選会見合わせのため）

#### ②クラブ（講師なし）・・・2クラブ

クラブ名	世話人	実施日			会員数	実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間			
カラオケ1部	耳兼 隆	第1・3	水	10:00-12:00	35	0	0
カラオケ2部	森川 剛	第1・3	水	13:00-15:00	26	0	0
計					61	0	0

#### ③同好会（講師なし）・・・3クラブ

同好会名	世話人	実施日			実施回数	延べ出席人数
		週	曜	時間		
水墨画	徳田 義夫	第2・4	火	10:00-12:00	14	179
五謡会	西田 庫司	第1・3	土	12:30-16:00	0	0
パソコンクラブ	斉藤 悦子	第1・3	土	9:30-12:00	15	170
計					29	349

#### (4) 地域交流事業・世代間交流事業

例年は地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安心かつ楽しく、いきいきとした生活を送ることができるよう、地域住民との交流を深めるための「夏祭り」「クラブ活動発表会」および近隣に住む幼児とその母親をはじめ、小学生・高校生と世代間の交流を図った。今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、ほぼ全ての事業を中止した。

##### ①地域交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
8/5他	消防訓練	体験と講話	32
8/	普通救命講習	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
8/	夏祭り		
11/6、11、12	クラブ活動発表会		
計			32

##### ②世代間交流事業

開催日	事業名	内 容	参加人数
6/ 他	あさひっここと一緒に	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
8/	手作りおもちゃ教室		
8/	夏期映画鑑賞会		
1/	高校生と一緒に百人一首		
計			0

#### (5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する総合相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内 容	相談件数
健康相談	看護師 早崎 葉子氏	第1木曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別に相談を受け、助言や指導を行っている	25

(6) 健康づくり推進事業

高齢者が運動機能の維持や向上を楽しみながら実施でき、いきいきと健康に暮らすための一助となることを目的に事業を進めた。利用者が気軽に参加できる「みんなの体操ひろば」は、介護予防活動ボランティア養成講座修了生で、かつセンター利用者でもある高齢者がボランティアリーダーとなって活躍している。

①各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
第2・4水曜日	初心者卓球教室	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
4/	骨密度測定		
6/ 他	レッツ体操		
7/	河内音頭に挑戦		
11/25他(計5回)	バランス健康体操	今年度新たに企画。ポールを利用しストレッチを意識した介護予防体操教室	71
12/11 他	お家でできる健康体操	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	

②みんなの体操ひろば・介護予防ボランティアグループによる講座

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業を中止した

③健康づくり市民グループによる健康講座の開催(東保健センターとの共催事業)

開催日	講座名	内 容	延べ参加人数
第3火曜 (年9回企画)	そよかぜの会	7月および9~11月の計4回開催 脳トレ、介護予防体操、防災講話など	61
5/ 他	まちかど測定	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
合 計			61

(7) 社協内三老人センター連携による交流会

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業を中止した

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・小阪病院看護専門学校生：2月1日~3月10日(計9日間) 2回生8名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・0件

②高齢者地域支え合いセンター(ランチ)事業

例年は認知症の方を見守るためのネットワークと支え合うまちづくりを他の老人センターや関係機関とともに進めている。

- (1) ワンコイン生活サポート事業
- (2) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援
- (3) 認知症高齢者支援事業

(2) 市受託事業

①介護予防事業

○各種教室

開催日	教室名	内 容	延べ参加人数
5/ 他	音楽療法	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	
12/4他(計8回)	ミツみゆーじっく体操	座って歌って健康な身体づくり	129
合 計			129

### (3) その他

#### ①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

(1) 当センターの庭園清掃ボランティア活動：9月24日～11月26日 計3回 延べ44名参加

(2) 紙芝居ボランティアグループ「レインボー」による子育てサロン等での活動：見合わせ

(3) 地域型ボランティアグループ「ダンシング・クローバー」による地域のサロン等での活動：見合わせ

(4) ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問

東地区 対象者147名・訪問回数263回・活動日数19日

#### (5) ボランティアグループ例会開催状況

グループ名	内 容	回数	延べ参加人数
「ひびき」		0	0
「なかよし」	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	0	0
「エンジョイ」		0	0
「あじさいの会」		4	46
「クローバー」	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	0	0
「ダンシング・クローバー」		0	0
「レインボー」		0	0
計		4	46

#### (6) ボランティア（グループ）による教室の開催

・「マウスの会」によるパソコン操作の教室：新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

#### (7) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	外出介助	朗 読	演芸訪問	介護予防体操	その他	計
件 数	3	0	0	0	0	0	0	3
活動延べ人数	14	0	0	0	0	0	0	14

#### (8) ボランティア養成の実施

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

## 3. 高井田老人センター

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により通常の事業を行うことができなかった。しかし、指定管理者施設として、地域に密着した老人センターを目指し、高齢者がいきいきと心豊かに過ごすことの一助となる生きがい教室や介護予防事業を感染の拡大を防止しながら、密にならない方法で取り組み、特に免疫力を高める講座や高齢者の食育などの新たな講座を開催した。また、高齢者のボランティア活動として地域の人とのつながりを育み、楽しく活動に参加できるキッカケとなるよう、まちあるき案内人ボランティア講座を開催し、東大阪市の歴史と文化を学び、地域の方と一緒に活動した。シルバーボランティアセンター事業や高齢者地域支え合いセンター事業（ランチ）では、高齢者ボランティア活動の推進と拡充を図り、高齢者が主体となって活動できる仕組みづくりを支援してきた。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で一部のクラブ活動やイベントなどの事業が中止となり、延べ人数が前年度より大幅に減少し、当センターを利用した高齢者の延べ人数は6,134人で、利用者数の月平均は511人、1日平均は21人であった。この1年間に新規の利用者証を発行した人数は52人で、利用実人数（年度内に1回でも利用された方の人数）は男性197人、女性401人、合計598人であった。

年間利用者数（開館日数：293日）

（単位：人）

	男	女	合 計
年 間	4,004	2,130	6,134
一日平均	14	7	21

## (1) 指定管理事業

### ①老人センター運営事業

#### (1) 情報提供(情報サービス・啓発事業)

市民や利用者にセンター事業や高齢者福祉等に関する情報を提供するために、「市政だより」や「東大阪ふくしだより」、「ホームページ」等を活用するとともに、月間行事予定表「高井田老人センター」を発行した。また、関係機関等へのチラシやポスター等の配布や掲示等により、情報の提供を行った。

#### (2) 教養講座・教室・レクリエーション事業

手づくり作品教室などを通して、趣味の輪を広げることや各種レクリエーション事業を開催し、高齢者の生きがいを推進する事業を展開した。

##### ①教養講座

開催日	教室	内 容	参加人数
1/7	手づくりポリマー教室	「ペンダント&ブローチ」の作製	11
3/11	手づくり作品教室	「花のフレーム」の作製	20
11/19	おもしろ仏像講座	「仏像」の話	18
9/30、10/30、 11/30、12/8、 R3/1/12、 2/9、3/9	絵手紙体験教室	初歩的な筆の使い方から絵手紙の書き方を学ぶ	87

##### ②レクリエーション事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

#### (3) 高齢者生きがい教室(クラブ活動)

高齢者の生涯教育の一環として、人と人のつながりに重点を置いた生きがい教室を実施した。  
(発声を伴うクラブ活動は休止中)

##### ①クラブ活動

クラブ名	講師名	会員数 (人)	実施日			実施 回数	出席人数 (延べ)
			週	曜	時 間		
(未生流) 華 道 (ワカ-ルリウ ヌト)	祥鶴庵 松島 愛圃	15	第 2	火	13:30-15:00	2	15
	風間 愛子	18	第 4	火	13:30-15:00	2	21
詩 吟	植田 豊鳩	30	第2・4	火	13:00-15:00	0	0
水 墨 画	安田 正	6	第2・4	水	13:00-15:00	14	58
茶 道	奥田 光子	12	第2・4	水	10:00-12:00	16	120
書 道	今岡 節子	22	第 2	水	10:00-12:00	0	0
手 芸	坂口 富子	13	第2・4	木	13:00-15:00	12	70
新 舞 踊	山村 若温子	13	第1・3	金	13:00-15:00	16	149
民 謡	井上 美由紀	42	第2・4	金	13:00-15:00	0	0
歌 体 操	三谷 久里子	51	第1・3	水	10:00-11:30	0	0
歌 体 操	三谷 久里子	55	第1・3	金	10:00-11:30	0	0
歌 体 操	三谷 久里子	55	第2・4	月	10:00-11:30	0	0
ブザ-ブドワカ-	風間 愛子	5	第 2	金	13:00-15:00	3	5
俳 句	下山 芳子	15	第 2	月	13:00-16:00	7	75
謡 曲	高木 慎一	13	第2・4	火	12:00-16:00	0	0
カラオケ		40	第1・3	土	13:00-16:00	0	0
水 彩 画	川口 誠次	0	第1・3	火	13:00-15:00	18	192
計		405				90	705

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止したクラブは、実施回数・出席人数を0と示す。

②同好会活動

実施曜日	教室	開催回数	内容	延べ参加人数
第1・3火曜	おりにふれて（折り紙同好会）	15	折り紙でつくる干支・鶴づくり	148
第1水曜	写真同好会	9	写真撮影を通じて交流の輪を広げる	40
第2・4木曜	ポリマークレイ同好会	13	粘土のアクセサリーづくり	83
第4月曜	フローラ（アートフラワー同好会）	6	アートフラワー作品の制作	23

(4) 地域交流事業・世代間交流事業

地域に根ざした老人センターとして、高齢者が安全かつ安心した生活をいきいきと送ることができるように、地域へ参加を呼びかける予定ではあったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止により事業が中止となった。

①地域交流事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

②世代間交流事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

(5) 各種相談事業

日常生活の心配事や悩み、健康等に関する相談事業を実施

相談別	相談員	相談日	内容	相談件数
健康相談	看護師 早崎 葉子 氏	第3水曜日 13:30~15:30	高齢者の健康上の悩みについて個別助言、指導	11

(6) 健康づくり推進事業

高齢者の健康と体力維持を目的とした事業を展開するにあたり、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、人数制限や密をさける工夫をしながら、各種健康体操教室を開催した。今年度は、免疫力を高めるための講座としてコロナに負けない体質改善講座を開催した。また、利用者が気軽に参加できる「楽しくトライ体操」を介護予防活動ボランティア養成講座修了生の協力により開催した。

①各種教室

開催日	教室名	内容	延べ参加人数
8/9、9/25、10/2、10/16、10/23、11/6、11/13、11/20、11/27、12/4、12/11、12/18、12/25、R3/1/8、1/15、1/22、1/19、2/5、2/12、2/19、2/26、3/5、3/12、3/19、3/26	コロナに負けない体質改善講座	<ul style="list-style-type: none"> <li>・免疫力を高めるための、「水分」「体温」「腸内環境」の話</li> <li>・高齢者の食育講座</li> <li>・医療と健康にかかるお金と時間の話</li> <li>・体質改善と睡眠の関わり</li> <li>・腸内環境を整える体操 など</li> </ul>	276
10/1、11/5、12/3、R3/1/7、2/4、3/4	男性の健幸運動教室	インストラクターによる椅子に座ったままできる体操と男性の筋力トレーニングの体験教室	71
10/15、11/19、12/17、1/21、2/18、3/18	女性の健幸運動教室	インストラクターによる椅子に座ったままできる体操と女性の筋力トレーニングの体験教室	91
10/9、10/23、11/13、11/27、12/11、12/25、R3/1/8、1/22、2/12、2/26、3/12、3/26	リズムDE体操	音楽に合わせたエアロビクス体操とストレッチ体操	174

②「みんなの体操ひろば」

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止

③「楽しくトライ体操」

介護予防活動ボランティアリーダー・ボランティアグループ「ハミング」による介護予防体操や脳トレ、レクリエーション等を検討し、講座にて実施した。

実施日	内 容	延べボランティア数	延べ参加数
1/21,2/18,3/18、	楽しくトライ体操、ストレッチ、脳のトレーニング、 コグニサイズ、パタカラ体操、あいうべ体操、 その他レクリエーション等	13	49

④ハンパー、囲碁、将棋など、高齢者のニーズにあった趣味を通じて交流を図り、心身の健康増進に努めた。

※卓球、ラジボールについては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から現在休止中

(7) 老人センター交流事業

- ・三老人センター利用者の交流事業（詳細は角田総合老人センターに表記）

(8) 実習、体験学習の受け入れ

- ・小阪病院看護専門学校生 8月31日～9月3日・1月12日～3月10日までの間 13名

(9) 苦情・要望等の件数及びその内容

- ・利用者からの要望等はなく、適切な事業運営を行った。

②高齢者地域支え合いセンター（ランチ）事業

認知症支援など高齢者が地域で安心して暮らし続けることができるように、地域で助け合い、支え合うことができることを目指して三老人センターが協力して事業を実施した。

(1) 介護予防ボランティアの組織化及び活動支援

- ・介護予防ボランティアの活動支援

(2) 市受託事業

①介護予防事業

①各種教室

開催日	教室名	内 容	参加人数
10/8,10/22,11/12,11/ 26,12/10,12/24, R3/1/14,1/28,2/4, 2/25,3/11,3/25	気功体操	呼吸に合わせてゆったりと動く体操	134
計			134

(3) その他

①シルバーボランティアセンター事業の推進（ボランティア・市民活動センター サテライト事業）

高齢者のボランティア活動の育成推進と拡充を図り、地域活動への参加を推進した。

(1) ボランティアグループ「はだしの会」によるひとり暮らし高齢者世帯へのふれあい福祉電話訪問

西地区：対象者848名・回数1, 792回・活動日数59回

(2) ボランティアグループ定例会開催

ボランティアグループ名	内 容	回数	延べ参加数
介護予防活動ボランティア グループ「サボテン」	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため 事業中止	0	0
介護予防活動ボランティア グループ「ハミング」	定例会：月1回程度（年間8回実施） 講座内容の検討とタイムテーブル作成	4	18



- (3) ボランティア（グループ）による教室の開催  
 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、休止中。

(4) シルバーボランティアセンターの活動内容

活動内容	行事援助	話し相手	清掃	朗 読	見守り	介護予防体操	その他	計
件 数	0	0	0	0	0	3	9	12
活動延べ人数	0	0	0	0	0	63	150	213

(5) シニアまちあるき案内人ボランティア

高齢者のボランティア活動の推進と拡充を図り、地域活動への参加促進に努めた。

開催日	内 容	講 師	参加人数
	シニアまちあるき案内人ボランティア養成講座（全4回） ・新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業中止	元東大阪市教育委員 会文化財課職員 勝田 邦夫 氏	
7/20,8/17,9/29, 10/19,11/9,R3/1/18 ,2/15,3/1	シニアまちあるき案内人スキルアップ講座 ・館内学習 ・館外学習 ・まちあるき講座 企画・下見等		122
11/30	東大阪の歴史や文化を学ぶ まちあるき ・弥刀校区福祉委員会より依頼を受けて開催		28

(6) レクリエーション・ボランティア講座

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事業を中止した。

## 4. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置事業の相談内容は、社会的にも課題となっているセルフネグレクトや複合多問題、コロナ禍による生活困窮や引きこもり、緊急的な支援の必要な事例等が増加傾向であった。このため、分野を超えた専門機関との更なる連携強化に努め、社協地域担当職員（COW）主催の地域福祉ネットワーク推進会議においても、専門機関の顔の見える関係や顔のわかる関係の構築に取り組み多職種による連携支援に取り組んだ。また、CSWとCOWの合同連絡会・研究会では、本年度もスーパーバイザーによる指導や行政の協力を仰ぎ、情報共有やスキルアップを図り、CSW連携会では東・中地域と西地域の2か所での開催と全体での開催を行った。

(1) いきいきネット相談支援センターCSW活動報告書、CSW・COW活動報告書概要版の作成

(2) 相談業務の資料収集と情報提供

(3) 各関係機関との連携

- ①校区福祉委員会連合会
- ②民生委員児童委員協議会連合会
- ③自治協議会
- ④社会貢献支援員
- ⑤基幹型地域包括支援センター、地域包括支援センター
- ⑥基幹相談支援センター、委託相談支援センター
- ⑦市内の小中学校、中学校、地域教育協議会、子育て支援センター
- ⑧福祉事務所、保健センター、生活支援室、環境事業所等の行政機関
- ⑨大阪社会福祉士会（ホームレス巡回相談指導事業）
- ⑩大阪府地域生活定着支援センター
- ⑪東大阪市動物指導センター
- ⑫その他

#### (4) 広報啓発

- ① 広報紙「東大阪ふくしだより」10月1日号に掲載
- ② 「東大阪市政だより」福祉なんでも相談掲載
- ③ ホームページへの掲載

#### (5) 東大阪市CSW・COW合同連絡会の開催（計10回）

情報交換とさらなる連携強化を目指して、CSW・COWが毎月合同で連絡会を開催した。また、本年度も引き続き、大阪教育大学の新崎特任教授をスーパーバイザーとして招き、助言や指導のもとCSWのスキルアップや行政との連携を図った。

- ・開催日：毎月第2木曜日
- ・開催場所：東大阪市役所会議室、角田総合老人センター
- ・出席者：新崎特任教授、市福祉部地域福祉課、CSW（13名）、COW（7名）、コーディネーター

#### (6) CSW連携会の開催（計12回）

連携会が13名のCSWにとってより身近な会議となるように、東・中地域と西地域の2か所での開催と全体での開催に取り組み、個別相談への支援や地域のセーフティネットの構築に向けて、情報交換やピアスーパービジョンを行った。

#### (7) CSW・COW合同研究会の開催（計11回）

スーパーバイザーの新崎特任教授より、個別支援から地域支援への展開について等の助言や指導を仰ぎCSWのスキルアップに努めた。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、リモートによる事例検討会を行い継続的な開催に取り組んだ。

#### (8) COWが主催する地域福祉ネットワーク推進会議への協力と参画

#### (9) 市民プラザでの「福祉なんでも相談」の実施

#### (10) 担当中学校区の主な動き

- ① 繩手北・枚岡中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置
  - 延べ相談回数：3,787回（高齢者38件、障害者22件、子育て中の親6件、その他14件）
  - 主な相談事例
    - ・親が他界し兄が入院生活ひとり暮らしになった方への支援（行政、社会資源と連携）
    - ・高齢者介護保険支援拒否への支援介入（行政、地域包括支援センター、医療と連携）
    - ・他市より転入希望一人暮らし、親族関係への支援（行政、委託相談支援センター、子供家庭センターと連携）
    - ・母子家庭生活困窮者への支援（スクールソーシャルワーカー、行政、弁護士と連携）
    - ・外国籍高齢世帯への生活支援（民生委員・行政・地域包括支援センターと連携）
  - 担当中学校区における会議等への出席や訪問活動
    - ・繩手北校区民生委員児童委員会・枚岡校区民生委員児童委員会
    - ・東地域別会議・東地域福祉ネットワーク推進会議
    - ・繩手北校区福祉委員会「ふれあいのつどい」
    - ・枚岡校区福祉委員会「介護予防教室、食べること！人生100年時代を生きる」
    - ・福祉事務所・地域包括支援センター・生活支援室・保健センター
    - ・障害者委託相談支援センター・スクールソーシャルワーカー等
  - その他
    - ・地域包括支援センター等と連携した相談援助活動
    - ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等
    - ・四条市民プラザにて「福祉なんでも相談」（毎月第1火曜日）

- ② 縄手・くすは縄手南中学校区いきいきネット相談支援センター・・・五条老人センターに設置
- 延べ相談回数：2, 108回（高齢者21件、障害者15件、子育て中の親2件、その他9件）
  - 主な相談事例
    - ・50代独居男性の生活困窮支援（市生活支援課、保健センター、委託相談支援センターと連携）
    - ・障害年金受給の代理申請（精神科クリニックと連携）
    - ・外国籍母娘への相談支援（スクールソーシャルワーカーと連携）
    - ・虐待疑いのある世帯の見守り支援（障害施策推進課、障害福祉係、委託相談支援センターと連携）
  - 担当中学校区における会議等への出席や訪問活動
    - ・縄手上四条校区福祉委員会「サマースクール」
    - ・縄手校区、上四条校区民生委員児童委員会
    - ・縄手上四条校区自治連合会、福祉委員会
    - ・東地域別会議
  - その他
    - ・CSWスキルアップ研修
    - ・大阪府教育委員会スクールソーシャルワーカー連絡会
    - ・東大阪市CSW連絡会（社会貢献事業）
    - ・ひきこもり支援セミナー
- ③ 香津・池島学園中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置
- 延べ相談回数：2, 031回（高齢者24件、障害者18件、子育て中の親3件、その他26件）
  - 主な相談事例
    - ・生活困窮者への関係機関へのつなぎ、住居確保及び生活保護へのつなぎ（行政、社会貢献と連携）
    - ・精神疾患の疑いのある方への医療機関受診への支援、関係機関への連絡調整（行政、障害関係、医療機関との連携）
    - ・虐待ケースで措置入院中の方へ退院後の支援について関係機関との連絡調整（行政、医療機関との連携）
    - ・外国人国籍の生活困窮者支援（行政、地域包括支援センター、社会貢献）
  - 担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動
    - ・鴻池東校区福祉委員会「子育てサロン」「小地域ネットワークボランティア全体研修」「認知症キッズサポーター」
    - ・弥栄校区福祉委員会「GG大会」
    - ・鴻池東 民生委員児童委員定例会
    - ・地域福祉ネットワーク推進会議（東地域）2回目オンラインにて開催  
（中地域）2回目講話をDVDに録画
    - ・中地域別会議
    - ・福祉事務所、保健センター、子育て支援センター、障害者支援センター等
  - その他
    - ・中鴻池市民プラザ、日下市民プラザにて「福祉なんでも相談」
    - ・地域包括支援センター、行政、障害関係等との連携した相談活動
    - ・社会貢献CSW連絡会
    - ・令和2年度 ひきこもり支援セミナー
- ④ 香津東・英田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・角田総合老人センターに設置
- 延べ相談回数：1, 768回（高齢者25件、障害者17件、子育て中の親2件、児童1件、その他14件）
  - 主な相談事例
    - ・日本語がほとんど理解できない方へ多職種連携支援（市・生活支援課・多文化共生情報プラザ）
    - ・社会貢献支援員・ハローワーク・中保健センター・福祉事務所との連携）
    - ・高齢者の見守り支援（民生委員・地域包括支援センター・ケアマネジャー・福祉事務所との連携）
    - ・生活困窮への方への生活安定に向けての支援・見守り（民生委員・社会貢献支援員・福祉事務所との連携）
    - ・精神疾患のあるひきこもり状態の方の見守り支援（民生委員・中保健センター・訪問看護・病院と連携）
  - 担当中学校区における会議等への出席や訪問活動
    - ・加納、北宮、英田北、英田南民生委員児童委員会
    - ・加納校区福祉委員会「役員勉強会」「幹事会」
    - ・（障害）中地域別会議 ・地域福祉ネットワーク推進会議
    - ・福祉事務所、保健センター、施設、事業所、病院等

○その他

- ・中鴻池リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・地域包括支援センター等との連携した相談活動
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ等

⑤楠根・高井田中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：3,907回（高齢者27件、障害者15件、子育て中の親5件、その他36件）

○主な相談事例

- ・生活困窮の方への支援（民生委員、各関係機関、行政と連携）
- ・ひきこもりの子どもから認知症状のある母親への虐待に対する支援（各関係機関、行政と連携）
- ・ひとり暮らし高齢者の訪問、見守り支援（民生委員と連携）
- ・子育て中の親、不登校の子どもに対する支援（スクールソーシャルワーカー、各関係機関と連携）
- ・就労困難の方への支援（就労支援員、各関係機関と連携）

○担当中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・西地域別会議
- ・西地域ミーティング
- ・西地域福祉ネットワーク推進会議
- ・福祉事務所、保健センター、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、学校、精神科病院等

○その他

- ・社会貢献CSW連絡会
- ・楠根リージョンセンターにて「福祉なんでも相談」
- ・他のCSW配置施設との情報交換や情報提供、相談のつなぎ

⑥新喜多・長栄中学校区いきいきネット相談支援センター・・・高井田老人センターに設置

○延べ相談回数：6,551回（高齢者40件、障害者26件、子育て中の親10件、児童2件、その他31件）

○主な相談事例

- ・高齢者虐待の疑いがある生活困窮世帯への支援（地域包括支援センター、ケアマネージャーと連携）
- ・火災で住居を失った生活困窮世帯への支援（市役所、社会貢献支援員、地域住民と連携）
- ・生活困窮の外国人女性への支援（社会貢献支援員と連携）
- ・知的障害のある高齢のひとり暮らし男性への支援（地域包括と連携）
- ・制度に繋がっていない入院中のひとり暮らし男性への支援（病院、福祉事務所、委託相談と連携）
- ・精神疾患がある生活困窮の男性への支援（市役所、訪問看護、転居先のCSWと連携）

○担当中学校区と隣接中学校区における会議等への出席や訪問活動

- ・地域福祉ネットワーク推進会議（西地域）開催
- ・西地域ミーティング開催
- ・社会貢献事業CSW連絡会へ出席
- ・西福祉事務所、西保健センター、委託相談支援センター、地域包括支援センター、居宅介護支援センター、大阪社会福祉士会ホームレス巡回相談員

○その他

- ・布施駅前市民プラザにて「福祉なんでも相談」

## 5. 地域福祉ネットワーク推進事業（地域担当）

### （1）地域支援活動

社協地域担当職員（COW）は三老人センターに7名配置され、校区福祉委員会を中心に地域福祉を推進する各種団体が取り組む活動に対する支援を展開した。本年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、今までどおりの地域活動が困難で自粛や延期を余儀なくされたが、地域と協議して内容を変更し、地域の新しい取り組みを支援して、つながりが途切れないように地域支援活動を展開した。

- ①布マスクを作成し小中学校・子育てサロン等での配布や高齢者の見守り訪問等の安否確認に活用し、地域のつながりが途切れないように取り組みをされた。
- ②子育てサロン自粛のため、毎月親子向けにお便りと制作キットを郵送された。
- ③高齢者サロン自粛のため、戸別配布と掲示板を活用して高齢者向けの脳トレクイズを出題し介護予防に努めた。
- ④新型コロナウイルス感染症の対策をふまえて、避難所開設や運営について学ばれた。

- ⑤市主催の成人式に欠席された発達障害の方を対象として、地域で成人式を開催された。
- ⑥食事は見守りを兼ねた配食活動に変更された。
- ⑦サロンは広い会場へ変更をし、二部制にするなど密を避ける工夫をして開催された。

## (2) 専門機関との連携強化

### ①地域福祉ネットワーク推進会議の開催

この会議は、各種事業者・関係機関等が高齢・児童・障害などの分野を超えてつどい、“制度の狭間にある人” “複合的な課題を抱えた人”などの地域課題の発見や解決への取り組み、地域福祉推進のための連携や役割分担について話し合うことで、誰もが安心して暮らしていくことのできる福祉のまちづくりを目指して開催している。本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対策をして開催したり、録画したDVDを配布したり、オンライン開催を取り入れるなど、つながりが途切れないように取り組んだ。

地域	開催日	内 容
東	8/28	「災害を乗り越えるために～つながりによる防災力の強化～」 (参加者 46名)
	3/12	「新型コロナウイルス感染症の基礎知識」 (オンライン開催)
中	9/18	「災害を乗り越えるために～つながりによる防災力の強化～」 (参加者 36名)
	2/10	「～平時からの「つながり」の重要性とこれからの防災～」 講演内容をDVDにレコーディングし配布
西	8/4	「災害を乗り越えるための備え～つながりという防災力～」 (参加者 40名)
		「ともに考える～コロナ禍における防災～」 一部・講話「ともに考える、知的障害児者と防災」 二部・DVD放映「とある家族の防災会議」 講話は延期、DVDは今後の地域福祉活動で活用予定

## (3) 小地域ネットワーク活動の展開 (実施校区福祉委員会：全45校区)

### ①活動内容

- 個別援助活動：見守り・声かけ訪問
- グループ活動：いきいきサロン、世代間交流、子育て支援活動、ミニデイ、研修会 等

### ②小地域ネットワーク活動の充実

○介護予防事業は、小地域ネットワーク活動における介護予防の取り組みを推進し、介護保険の被保険者が要介護状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的として、校区福祉委員会が113回実施した。

○災害時の取り組みについては、被災直後の地域住民同士の助け合いから、本格的な復興に向けての取り組みまで、その基盤となる平時から地域でのつながりが最も大切であることは明らかである。日ごろから地域福祉活動の中心として活動実践している校区福祉委員会が社会福祉協議会と連携して、日ごろの活動を活かし、地域住民とともにその地域を守るために、要援護者の支援活動を中心とした包括的な防災訓練に取り組んだ。

### ③小地域ネットワーク活動「介護予防事業」・「メニュー事業」実施状況

小地域ネットワーク活動「介護予防事業」	実施校区数	実施回数
①運動実技指導	11	29
②口腔衛生指導	6	6
③栄養指導	6	7
④健康講座	15	31
⑤認知症サポーター養成講座	4	6
⑥ボランティアスクール	0	0
⑦広報啓発活動	34	34

小地域ネットワーク活動「メニュー事業」	実施校区数	実施回数
①災害時要援護者等防災訓練	2	2
②タウンミーティング (地域懇談会)	0	0

## 6. 権利擁護事業

※地域包括支援センターの権利擁護業務は別掲

### (1) 日常生活自立支援事業

日常生活自立支援事業は、日々の暮らしに支障がある認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等の方に、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理を行うことにより、地域で安心して生活が送れることを目的としている。

今年度、本事業では、包括的な生活支援に関わる専門員と支援計画に基づき具体的な援助を行う生活支援員の業務体制の充実を図り、スムーズに契約できるよう関係機関と連絡を密に取ることで、待機期間の解消に努め、新規利用契約を71件締結した。一方で、死亡や他市への転宅、法定後見の選任などの終了ケースが36件あり、年度末の利用件数は352件となった。終了ケースについては、関係機関と連絡を密に取り、保管物品を引き継ぐことができた。成年後見制度への移行については、利用者と丁寧に関わり、関係機関・市と連携を図ることにより、9ケース結びつけることができた。

また、福祉事務所・障害者相談支援事業所等の関係機関・居宅介護支援事業所・地域包括支援センター・病院等の関係機関から、サービスを希望する相談受付が83件あった。

利用希望の相談は、ほとんどが関係機関からであり、この段階では利用意思が明確でない対象者が多いため、関係機関と連携して事業内容の説明を行った。また相談内容については、本事業では対応できない相談もあり、成年後見制度等の説明を行った。

○日常生活自立支援事業比較概要表

(単位：件数)

対象者の分類		年 度	R1年度 (参考)	R2年度
1. 利用件数（年度末現在）			317	352
区 分	認知症高齢者等		99	94
	知的障害者等		78	87
	精神障害者等		140	171
2. 新規利用契約件数			18	71
3. 契約終了件数			46	36
4. 利用申込受付件数（初回相談援助件数）			90	83
5. 相談援助件数（4の初回相談援助件数を除く）			3,280	3,146
区 分	認知症高齢者等		1,108	893
	知的障害者等		690	682
	精神障害者等		1,480	1,569
	不明・その他		2	2
6. サービス派遣件数			6,019	5,842
区 分	認知症高齢者等		1,625	1,335
	知的障害者等		1,437	1,473
	精神障害者等		2,957	3,034

### (2) 東大阪市生活保護受給者福祉サービス利用援助及び金銭管理等支援事業

この事業は、判断能力が不十分なために浪費や依存症等があり、生活課題を抱えた生活保護受給者の安定した社会生活や日常生活の維持と自立助長を目的とする事業である。

今年度は、市担当部局との連携強化に関する調整を重ね、定期的な訪問が困難な状況においても適切に支援できるよう、対象者の生活状況を把握し、生活指導を行う、生活保護ケースワーカーとの体制整備に努めた。

### (3) 市民後見推進事業

市民後見推進事業は、誰もが住み慣れたところで自分らしく安心して暮らせる地域づくりをめざすため、認知症、知的障害、精神障害等により判断能力が不十分な人が成年後見制度を適切に利用できる仕組みづくりを進めるとともに、地域福祉の観点から、市民が後見業務の新たな担い手として適切に活動できるよう支援し、成年後見制度の利用の促進を図ることを目的に実施している。

市民後見人の養成では、大阪府社会福祉協議会が開催する市民後見人養成講座の広報活動や基礎講習（4日間）、実務講習（6日間）に参加し、参加者の把握や面接への参加など、事務局として補助的な業務を行った。養成講座の期間は、8月～3月までの約8ヵ月間。今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため施設実習は中止した。

市民後見人バンク登録者研修では、後見活動に関する情報や知識の習得、グループワークでの事例検討会などの研修会（年3回）に事務局として補助的な業務を行った。

今年度は、市民後見人の交代や専門職後見人、市民後見人から引き継がれたケースを併せ、新たに3名の市民後見人が後見活動を展開している。

①市民後見人養成講座の参加人数

オリエンテーション	基礎講習	実務講習	修了者	登録予定者
10名	8名	6名	6名	6名

②市民後見人バンク登録者・受任状況

年度	～R1 (養成講座受講年度)	R2 (養成講座受講年度)	計
バンク登録者数	39名	6名	45名
市民後見人の受任数	5件	3件	8件

※現登録者31名  
※うち3件終了

③専門相談（弁護士・司法書士・社会福祉士のいずれかの専門職と市民後見人で実施）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	0	1	1	1	1	1	2	0	1	1	2	1	12

④地域別バンク登録者研修の開催（今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催中止）

#### (4) 成年後見制度利用促進事業（成年後見サポートセンター）

成年後見制度の利用促進のため、東大阪市との協働で、専門職や関係機関による「東大阪市成年後見制度利用促進協議会設立準備会」を運営した。

また令和3年1月には成年後見サポートセンターを設置し、適切な制度利用に向けた、広報啓発活動や相談機能の整備、本人に身近な親族、福祉・医療・地域の関係者や後見人による「チーム」を支援する事業の構築に努め、様々な相談に対応できるよう体制の整備に取り組んだ。

①会議等の開催（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

会議名	実施回数
東大阪市成年後見制度利用促進協議会設立準備会	3回/年
// 広報啓発部会	2回/年
// 相談部会	2回/年

②成年後見サポートセンター（令和3年1月15日～3月31日）

相談・問合せ件数	35件	一般 20件 一次相談機関 15件
関係機関との連絡調整等	19件	福祉専門機関、行政機関、 公益団体、民間企業等

## 7. 基幹型地域包括支援センター（角田・荒川）

地域包括支援センターは、一人ひとりの高齢者が尊厳を保ちながら、住み慣れた地域で自立した生活を送ることができるよう支援することを目的に設置されている。市内22カ所のうち当協議会は2カ所を運営し、基幹型地域包括支援センターとして、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整・推進することを目的に設置された東大阪市高齢者地域ケア会議の事務局の役割を担っている。

今後益々、ひとり暮らしや高齢者夫婦のみ世帯、介護を必要とする高齢者の増加が予測され、高齢化が進む中では地域において、「医療」「介護」「生活支援」「介護予防」「住まい」が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を実現することが重要となる。

地域包括ケアシステムの中核機関として、第1層の生活支援コーディネーターの役割を担い、関係機関がコロナ禍における高齢者の生活支援のためにどの部分で連携できるか確認できた。また、第2層の生活支援コーディネーター

は担当地域において、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮し、新しい生活様式を取り入れた健康づくりや介護予防への取り組みと高齢者生活支援等会議や多職種連携のための会議を開催し、ネットワークの構築に取り組んだ。本年度は、コロナ禍での相談・支援体制を継続し、市民サービスに応えるとともに、各地域包括支援センターとの総合調整や後方支援等の役割などの機能強化を図った。

### (1) 相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (見込)
角田	278	318	361	341	302	391	334	321	282	333	265	382	3,908
荒川	415	393	455	429	456	509	614	428	547	493	419	557	5,715

相談内容内訳

項目	相談 件数	相 談 者				相 談 内 容 (重複相談含む)							
		本人	家族	ケア	他	介護 保険	介護	福祉 サービス	保健 医療	家族 関係	介護 予防	基本 チェック	他
角田	3,908	271	610	550	2,477	2,775	1,710	383	509	1,387	54	4	244
荒川	5,715	517	584	779	3,835	3,568	1,461	1,186	613	1,563	45	25	1,261
合計 (見込)	9,623	788	1,194	1,329	6,312	6,343	3,171	1,569	1,122	2,950	99	29	1,505

### (2) 介護予防支援（給付管理数）（見込）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
角 田	183	186	200	190	191	202	209	208	201	210	202	209	2,391
自 <sup>ラ</sup> ラ	28	31	34	32	31	32	33	33	30	33	29	32	378
他 <sup>ラ</sup> ラ	155	155	166	158	160	170	176	175	171	177	173	177	2,013
荒 川	391	413	410	412	395	403	411	409	407	414	422	424	4,911
自 <sup>ラ</sup> ラ	90	98	92	91	89	90	93	93	96	94	94	96	1,116
他 <sup>ラ</sup> ラ	301	315	318	321	306	313	318	316	311	320	328	328	3,795

### (3) 地域介護予防推進事業

<角田>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加人数
第1 (水)	7	岩田自治会館	楽しくトライ体操	地域包括支援センター角田 楽しくトライ体操推進員	87
第1 (木)	10	稲葉第2自治会館	いなば第2 ひまわり体操教室	地域包括支援センター角田	102
6/12		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 大阪ええまちプロジェクト プロボノ	20
7/10		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 大阪ええまちプロジェクト プロボノ	21



開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加者数
8/14		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 大阪ええまちプロジェクト プロボノ	25
9/11		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 大阪ええまちプロジェクト プロボノ	26
10/9		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 大阪ええまちプロジェクト プロボノ	25
10/25		西岩田自治会館	介護予防体操	地域包括支援センター角田 理学療法士	32
11/13		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	23
12/11		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 民謡歌手	26
2/12		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田 喜馬病院 理学療法士	19
3/12		岩田自治会館	おやじかふえトライ	地域包括支援センター角田	20
第1 (水)	7	岩田自治会館	介護者家族の交流会	地域包括支援センター角田	32

<荒川>

開催日	回数	場 所	テーマ	講 師	参加者数
第1・3 (火)	18	近江堂リージョン センター	介護予防体操と脳トレ	地域包括支援センター荒川	229
		わかば温泉	介護予防のための体操と 歌教室	新型コロナウイルス感染症感 染拡大防止のため開催中止	
第1 (木)	10	長瀬北公民分館	介護予防体操と脳トレ	地域包括支援センター荒川	248
8/21		近江堂リージョン センター	家族介護教室	地域包括支援センター荒川 りそな 銀行 大阪 公務 部 中西聡氏	9
8/25		長瀬東公民分館	お元気教室	地域包括支援センター荒川	17
10/13		近江堂リージョン センター	介護保険の話・脳トレ	地域包括支援センター荒川	20
10/16		近江堂リージョン センター	家族介護教室	地域包括支援センター荒川 りそな 銀行 大阪 公務 部 中西聡氏	9
3/23		長瀬東公民分館	地域包括支援センターの周 知・詐欺被害防止の啓発・ 体操	地域包括支援センター荒川	14

(4) 認知症カフェ

<角田>

開催日	回数	場 所	実施内容	人数
第2(金)	6	岩田自治会館	認知症の方やその家族の方と、地域住民の方との交流及び専門職によるコグニティブ体操	20

〈荒川〉

開催日	回数	場 所	実施内容	人数
		特別養護老人ホーム かわち野里ながせ 1階地域交流室	認知症になっても住み慣れた場所で暮らし続けるために、 地域の方々や医療・介護の専門職とつながり顔なじみにな り、情報交換ができ気軽に立ち寄り、おしゃべり、相談が できる場所を目的とする。 ※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催中止	

(5) 地域包括支援センター連絡調整会議 11回（毎月第3木曜に開催）

(6) 地域包括支援センター担当職員研修会

開催日	場 所	テーマ	講 師	参加人数
8/24	障害児者支援センターピラ	「弁護士と考える8050問題」	森本哲平法律事務所 弁護士 森本哲平氏	42
9/29	オンライン（ZOOM）	「独立行政法人 市立東大阪医療センター地 域医療連携室と地域包括支援センターとの意 見交換」	独立行政法人 市立東大阪医 療センター地域医療連携室 室長・NS・MSW	27
2/14	オンライン（ZOOM）	「職種別意見交換」		58

(7) 東大阪市高齢者地域ケア会議

会 議 名	回数	内 容	事 務 局
機関等代表者会議 （委員35名） 【第1層協議体】	1	機関等の代表者が地域ケア会議の活動状況を把握し、機関間の調整を図るなど、高齢者支援に関わる諸活動を総合的に調整、推進する。（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催）	基 幹 型
企画運営会議 （委員15名）	10	地域ケア会議全体の運営を協議調整し、推進するとともに、個別支援策検討会議及び高齢者生活支援等会議の活動の中で見出される共通の課題等を整理検討し、解決のために必要な活動を行う。	基 幹 型
高齢者生活支援等会議 【第2層協議体】	38	「定期的な情報共有・連携強化の場」として地域の高齢者の生活支援等にかかる課題や情報を共有し、情報の見える化の促進、相互の連携の強化、支援の質の向上や社会資源の開発及び活動の推進等に必要働きかけを行う。 ※中学校区（日常生活圏域）を担当している地域包括支援センターがそれぞれの中学校区・小学校区毎で会議を開催している。 （新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため残り16回は中止）	担当地域包 括支援セン ター
個別支援策検討会議 （虐待疑い事例に関 与する会議538回 を含む）	650	高齢者虐待疑いや支援困難な事例に対し、ひとつの機関等では支援が難しい高齢者等について、関係機関等と東大阪市が具体的な支援の方策を検討する。基幹型地域包括支援センターは、担当地域包括支援センターが開催する会議に出席し連携、協力して問題解決の支援を行う。	担当地域包 括支援セン ター
高齢者虐待防止 専門会議	10	高齢者虐待が疑われる事例について、その支援の進行状況を管理、点検、検証することで、支援の継続を確実にする。また、共通の課題等については地域ケア会議の活動に反映している。	基 幹 型
自立支援型地域ケア 個別会議	1	多職種の専門的な視点に基づく助言を通して、介護予防・自立に資するケアマネジメントの実践力を高め、高齢者のQOLの向上をめざす。（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため書面開催）	地域包括ケ ア推進課・ 給付管理課

## (8) 高齢者生活支援等会議

<角田>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	12/18	くすのきプラザ 会議室A	1) コロナ禍におけるそれぞれの活動について 2) その他（ウォークラリーや資源マップなどについて）

<荒川>

	開催日	開催場所	内 容
第1回	9/4	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	【金岡中学校区】 昨年度のふりかえり 長瀬東校区のお元気教室「近隣助け合い体験カード」について 緊急事態宣言解除後の地域の状況について 校区内で開催されている教室やサロン等の社会資源マップについて
	10/26	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	【弥刀中学校区】 昨年度のふりかえり 新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による新しい生活様式 について意見交換 (仮) 高齢者活動マップについて
第2回	11/27	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	【金岡中学校区】 前回のふりかえり 地域包括社協荒川の介護予防教室の現状について (仮) 金岡中学校区の高齢者活動マップのタイトルについて
	1/25	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	【弥刀中学校区】 前回のふりかえり シルバーふれあいマップについて
第3回	2/19	近江堂リージョ ンセンター 文化ホール	【金岡中学校区】 前回のふりかえり (仮) 金岡中学校区の高齢者活動マップのタイトルについて (仮) 金岡中学校区の高齢者活動マップ情報の確認、配布時期 について

## (9) 多職種連携研修会

<角田>

開催日	参加人数	開催場所	内容
7/31	13	希来里5階 会議室A・B	・認知症初期集中支援チーム オレンジチーム河内立ち上げ について ・コロナ禍での認知症支援の課題について
11/27	17	希来里5階 会議室A・B	・きらっと玉川の進捗状況 ・コロナ禍で濃厚接触者への支援についての現状と課題に ついて

<荒川>

開催日	参加人数	開催場所	内容
6/8	13	どんぐり薬局3階会議室	昨年度の振り返り・今年度の取り組みについて
9/17	14	書面会議	事業所、施設へのアンケートを基に会議の内容について
10/12	14	どんぐり薬局3階会議室	第1回多職種連携全体研修会の内容について
12/7	13	オンライン（Zoom）	第1回多職種連携全体研修会の内容について

開催日	参加人数	開催場所	内容
2/8	10	オンライン (Zoom)	第1回多職種連携全体研修会の進行と役割分担等について
2/20	33	オンライン (Zoom)	第1回多職種連携全体研修会「パンデミックへの予防、対策について」～医療・介護の専門職が共通認識を持とう～ パネルディスカッション形式で行う

#### (10) 個別支援策検討会議

個別支援策検討会議	角 田	荒 川	基幹型以外	合 計
( ) 内は虐待事例	326 (284)	317 (248)	7 (6)	650 (538)

#### (11) 生活支援コーディネーター連絡会

	開催日	参加人数	開催場所	内 容
第1回	7/14	32	角田総合老人センター 2階研修室	SNSを活用した非対面型事業運営について 1) 活動発表・質疑応答 2) グループワーク・発表
第2回	12/4	27	角田総合老人センター 2階研修室	Zoomの使い方について ・送る側 (ホスト) の使い方など
第3回	3/22	31	角田総合老人センター 2階研修室	単位地域ケア会議開催について 1) 単位地域ケア会議運営発表・グループワーク・発表 2) 単位地域ケア会議説明・グループワーク・発表

#### (12) 全体研修会

今年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策のため開催中止

#### (13) 東大阪市認知症本人活動支援推進ワーキンググループ会議 (委員11名)

開催日	回数	内 容	事 務 局
第1 (火)	10	認知症の人が、認知症になってもその人のもつ能力や意志が尊重され、住み慣れた地域社会で、可能な限りその人らしく暮らし続けることができるための場の創出や、今ある支援の場につながるためのしくみの構築にあたり、市の課題を抽出、検討し、関係機関と協働の上課題解決に取り組む。 若年性認知症ハンドブック (仮称) 作成・本人交流会実施等	基 幹 型

#### (14) 広報活動 (地域包括支援センターパンフレット)

- ①関係機関 (福祉事務所・保健所、保健センター・警察署・消防署・人権文化センター・老人センター)
- ②市内の医師会会員・歯科医師会会員・薬剤師会会員
- ③市内および東大阪市近隣の医療機関
- ④東大阪市民生委員児童委員協議会連合会および校区福祉委員会連合会

#### (15) 学生を対象とした活動

開催日	対 象	講 義	内 容
10月	大阪市立大学医学部 (看護学科4回生)	在宅看護学分野実習	同行訪問等 (1名につき4日間) 計10名受入

#### (16) 東大阪市在宅高齢者介護者リフレッシュ事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催中止

## IV. 玉串こども園

今年度より幼保連携型認定こども園に移行し、従来の保育を提供する施設から、教育・保育を提供する施設としてスタートした。初年度として、年間を通じて職員がスキルアップ研修などを受講する環境を整備し、職員の資質の向上を目指した。

1. 定員127人の教育、保育と待機児解消の促進として12%の枠外入所を実施した。基本方針「小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する子育て支援の総合的な提供を推進するための措置を講じ、地域の特色を生かし創意工夫により子どもが健やかに育成される環境の整備を行うよう努力する」に基づき、「はだし保育」を教育、保育方針として、四季折々の季節を感じる保育の経験や「体育」「音楽」「絵画造形」「言語」「食育」などのカリキュラムを通して、豊かな心を育み、「心情・意欲・態度」が育つ保育活動の展開を実践してきた。
2. 一時預かり事業の推進を図る中で職員体制などから乳児クラスの預かりが難しく、問い合わせに対応できないときもあり、一時預かり事業の利用者が少なくなったが、保護者の就労支援やリフレッシュなど、様々な保育ニーズに 대응していくことができた。
3. 地域子育て支援事業では、在宅で子育てをしている保護者が参加しやすいプログラムや憩いの場として喜ばれ、子どもにとってもお友達作りやコミュニケーションの場として事業展開してきたが、今年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ドレミファランド及び園庭開放については中止とした。  
公民分館に向く「お出かけ保育」として「スクスクランド」（月2回）「びよびよランド」（月1回）等のあそびの広場は6月頃より再開し、校区福祉委員会との連携により子育て支援の幅を広げることができた。  
また、大阪府認定の「スマイルサポーター（保育園における地域貢献支援員）」の資格を有する職員（8名）が育児相談の担い手となっている。
4. 世代間交流事業としては、デュアル実習、大学生の保育実習などの受入を実施した。
5. 今年度から幼保連携型認定こども園に移行し、指針会議の場などを設け、指導計画や指導要録の見直し確認などにより職員のスキルアップなどに努めた。

（年間行事報告）

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	1	・令和2年度保育開始	5		事業中止
	2	・第1回入園式			
	8	・絵画指導			
6	3,17	・体育あそび	7	1,15	・体育あそび
	5,19	・のびのびキッズクラブ		2	・水遊び開始
	16	・うたあそび		3,10	・のびのびキッズクラブ
	17	・スクスクランド		7	・七夕の集い
	18	・手話指導		8,22	・絵画指導
	24	・絵画指導		8	・びよびよランド
	24,25	・身体計測		9	・手話指導
	25	・避難訓練		14	・うたあそび
	26	・誕生会		16	・避難訓練
	30	・歯科検診		17	・おたのしみ保育（5歳児）
				21	・誕生会
				27	・防犯訓練
8	7	・避難訓練	9	1~18	・個人懇談会
	20,21	・身体計測		2	・体育あそび
	21	・誕生会		2,16	・スクスクランド・びよびよランド
	26	・体育あそび		4	・避難訓練
	26	・絵画指導		8	・うたあそび、内科検診
	27	・手話指導		10	・手話指導
				11,18	・のびのびキッズクラブ
				16	・体育あそび
				17	・お月見会、誕生会
				23	・絵画指導、防犯訓練
				24	・運動会予行練習

月	日	行 事 内 容	月	日	行 事 内 容
10	1 3 7,28 7,21 9,23 14 14,15 14,28 15 20 30	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創立記念日</li> <li>・運動会</li> <li>・体育あそび</li> <li>・絵画指導</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> <li>・さつまいも掘り</li> <li>・身体計測</li> <li>・スクスクランド・ぴよぴよランド</li> <li>・誕生会</li> <li>・幼児園外保育（4, 5歳児）</li> <li>・ハロウィンパーティー</li> </ul>	11	4 4 6 10 11 12 13 17,18 18 19 20	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育あそび</li> <li>・絵画指導</li> <li>・おまつりごっこ</li> <li>・うたあそび</li> <li>・ぴよぴよランド</li> <li>・手話指導</li> <li>・避難訓練（消防署来園）</li> <li>・身体計測</li> <li>・体育あそび</li> <li>・誕生会</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> </ul>
12	2,16,23 8 9,16 9 10 11,18 14 17 22 23 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクスクランド・ぴよぴよランド</li> <li>・赤ちゃん広場</li> <li>・うたあそび</li> <li>・体育あそび</li> <li>・絵画指導</li> <li>・手話指導</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> <li>・防犯訓練</li> <li>・おもちゃつき会</li> <li>・クリスマス会</li> <li>・絵画指導</li> <li>・誕生会</li> </ul>	1	6,27 7 8 8,22 12 13,20 14 19 20,21 21 27 28	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育あそび</li> <li>・新年子ども会、どんど焼き</li> <li>・防犯訓練</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> <li>・絵画指導</li> <li>・スクスクランド・ぴよぴよランド</li> <li>・手話指導</li> <li>・避難訓練</li> <li>・身体計測</li> <li>・誕生会</li> <li>・絵画指導</li> <li>・節分の集い</li> </ul>
2	3,17 3,24 4~6 9 10,24 12 15,16 16 18 18 19 24 25 25	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体育あそび</li> <li>・スクスクランド・赤ちゃん広場</li> <li>・作品展</li> <li>・うたあそび</li> <li>・絵画指導</li> <li>・卒園、進級写真撮影</li> <li>・身体計測</li> <li>・誕生会</li> <li>・手話指導</li> <li>・避難訓練</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> <li>・絵画指導</li> <li>・クラス懇談会（5歳児）</li> <li>・防犯訓練</li> <li>・お別れ遠足（4, 5歳児）</li> </ul>	3	1 1,2,4,5 2 3,10 3,10 3,10,17 24 4 4,5 5 6 8 9 9 11 11 13 31	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひなまつり会</li> <li>・クラス懇談会（0~4歳児）</li> <li>・内科検診</li> <li>・絵画指導</li> <li>・体育あそび</li> <li>・スクスクランド・ぴよぴよランド</li> <li>・赤ちゃん広場</li> <li>・防犯訓練</li> <li>・身体計測</li> <li>・のびのびキッズクラブ</li> <li>・令和3年度新規面接</li> <li>・誕生会</li> <li>・うたあそび</li> <li>・5歳児クラスお別れ会</li> <li>・手話指導</li> <li>・避難訓練</li> <li>・第1回卒園式</li> <li>・令和2年度保育終了</li> </ul>